

お客様用

トヨタ純正

車いす収納装置

取扱書

ルーミー('16.11~)

タンク('16.11~'20.9)

このたびはトヨタ純正車いす収納装置をお買い上げ頂きありがとうございます。

ご使用前には必ずこの取扱書をお読み頂き、記載された内容に従って正しくお使いください。

本書は紛失しないよう車の中に保管してください。

トヨタ自動車株式会社

適合車種

車名	型式	年式	備考
ルーミー	M900A	'16.11～	手動車いす用収納装置（電動式） 付車除く
タンク	M910A	'16.11～ '20.9	

車両の高さが変化するような部品の装着や改造をすると
本商品が装着できなくなることや正常に作動しなくなるおそれがあります。

車いす収納装置取扱動画

車いす収納装置の取扱に関する動画を
視聴することができます。

・ URL: <https://youtu.be/8tzCjLZS9rc>

・ QR コード



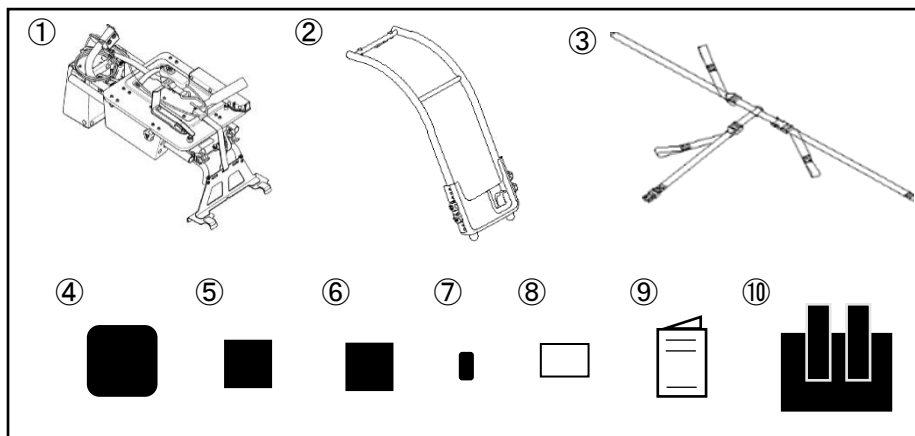
こちらの動画はシエンタ（'22.8～）に対応する動画と
なっています。動画内にて説明されているシートレイ
アウト、固定ベルトの取付け、電源コードの接続方法
は車種・年式により異なりますので本書をお読みくださ
い。

QRコードについて

QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

構成部品

本商品到着後、すぐに本体に破損がないこと、
付属品がすべてそろっていることを確認してください。



番号	品名	数量
①	フロントレール ASSY	1
②	リヤレール ASSY	1
③	車いす固定ベルト	1
④	車両貼付け用面ファスナー (大サイズ角無し、粘着テープ付き)	2
⑤	電源コード貼付け用面ファスナー (中サイズ角あり、粘着テープ付き)	1
⑥	電源コード固定用面ファスナー (中サイズ角あり)	3
⑦	操作スイッチ用面ファスナー (小サイズ)	1
⑧	クリーナー	1
⑨	取扱書 (本書)	1
⑩	リヤレール ASSY 固定用面ファスナー	1

イラスト目次

イラストから検索

1 車いす収納装置

車いす収納装置に関する説明

2 車いす収納装置の 操作方法

車いす収納装置による車いすの出し入れ、
車いすの車内での固定に関する説明

3 万が一の場合には

故障した時や、緊急時などの対応

4 点検・整備項目

日常点検についての説明

さくいん

症状から検索

修理の際には

分解組立手順の説明

目次

イラスト目次.....6

本書の見方.....7

1 車いす収納装置

1-1. 各部の名称

車いす収納装置の

各部の名称.....10

1-2. 事前準備

車両事前準備.....11

車いす収納装置の

取付け21

車いす収納装置の

固定22

電源コードの接続.....23

車いす収納装置の

調整28

1-3. ご使用前に確認して

いただきたいこと

ご使用前に確認して

いただきたいこと41

1-4. 車いす収納装置を車外に

出したいときには

車いす収納装置の

取外し47

2 車いす収納装置の操作方法

2-1. 基本操作

操作の流れ52

2-2. 車いすの出し入れ・固定

車いすを車内に

収納するときは57

車いすを車外に

出すときは74

3 万が一の場合には

3-1. 故障かな？とお考えになる前に

車いす収納装置が
動かないときは ……86

3-2. 緊急の対処法

台車が車外に出た状態で
動かないときは……………88

4 点検・整備項目

4-1. 点検・整備項目

日常点検……………94

さくいん

さくいん

こんなときは
(症状別さくいん) ……96
五十音順さくいん ……98

修理の際には

総説

一般事項……………102

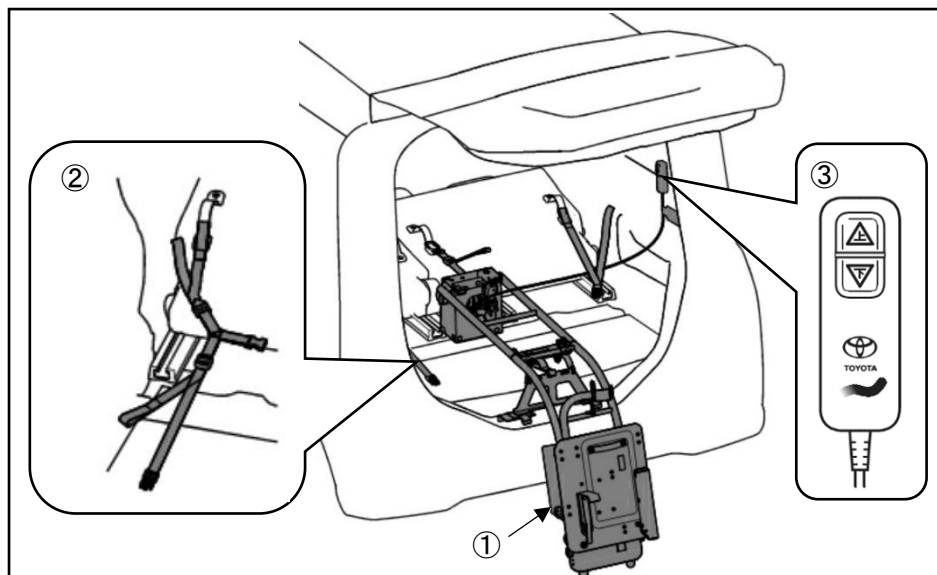
準備品

サービスツール……………103
油脂・その他……………103

車いす収納装置

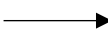
補給部品構成図……………104
補給部品一覧表……………109
台車……………111
フロントレール……………122
リヤレール……………135

イラスト目次



① 車いす収納装置	P9
取付けかた	P21
取外しかた	P47
車外に出た状態で動かないときは	P88
② 車いす固定ベルト	P67
取付けるときは	P18
調整のしかた	P67
固定のしかた	P67
解除のしかた	P75
③ 操作スイッチ	P29

本書の見方

 警告	お守りいただかないと、お客様自身と周囲の人々が死亡、または重大なけがにつながるおそれがあることを説明しています。
 注意	お守りいただかないと、車や装備品の故障や破損につながるおそれがあることを説明しています。
①②③...	操作・作業の手順を示しています。番号の順に従ってください。
	押す・まわすなど、していただきたい操作を示しています。
	フタが開くなど、操作後の作動を示しています。
	説明の対象になるもの・場所を示しています。
	“してはいけません” “このようにしないでください” “このようなことを起こさないでください” という意味です。
 知識	機能や操作方法の説明以外で知っておいていただきたい、知っておくと便利なことを説明しています。

車いす収納装置

1

1-1. 各部の名称

車いす収納装置の 各部の名称	10
-------------------	----

1-2. 事前準備

車両事前準備	11
車いす収納装置の取付け	21
車いす収納装置の固定	22
電源コードの接続	23
車いす収納装置の調整	28

1-3. ご使用前に確認して

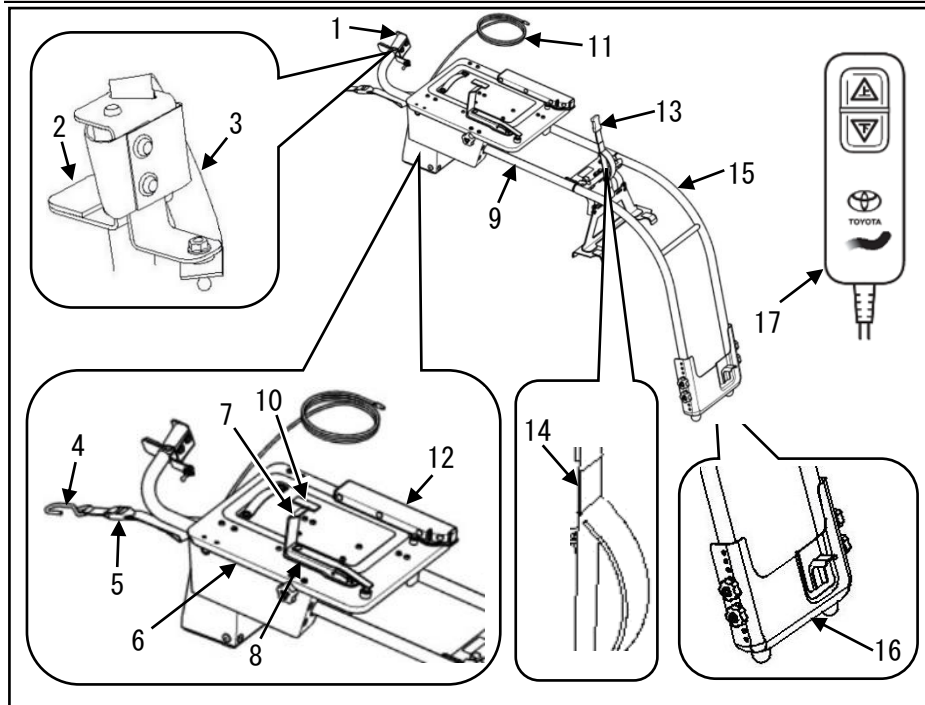
いただきたいこと ご使用前に確認して いただきたいこと	41
-----------------------------------	----

1-4. 車いす収納装置を車外に

出したいときには 車いす収納装置の取外し	47
-------------------------	----

車いす収納装置の各部の名称

車いす収納装置



- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 車いす吊上げアーム | 10. 操作スイッチ取付用面ファスナー |
| 2. 車いす吊上げフック | 11. 電源コード |
| 3. 車いすフレーム固定バンド | 12. 補助アーム |
| 4. 車いす収納装置固定ベルトフック | 13. 台車固定バンド |
| 5. 車いす収納装置固定ベルト | 14. 台車固定バンド面ファスナー |
| 6. 台車 | 15. リヤレール |
| 7. 大車輪ストッパー | 16. リヤレール高さ調整アタッチメント |
| 8. 大車輪固定アーム | 17. 操作スイッチ |
| 9. フロントレール | |

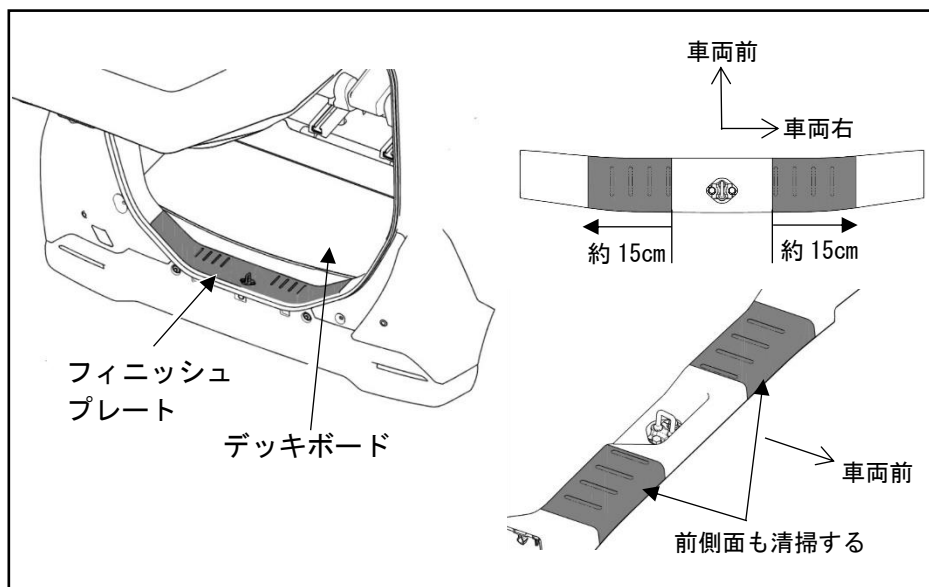
車両事前準備

面ファスナー貼付け面の清掃

- ① 面ファスナー貼付け面 4箇所をクリーナーで清掃する

フィニッシュプレート部 2箇所

センターのくぼみから外側に向かって 15cm ほどを清掃してください。また、デッキボードをずらし、側面も清掃してください。デッキボードの操作については車両の取扱書を参照ください。

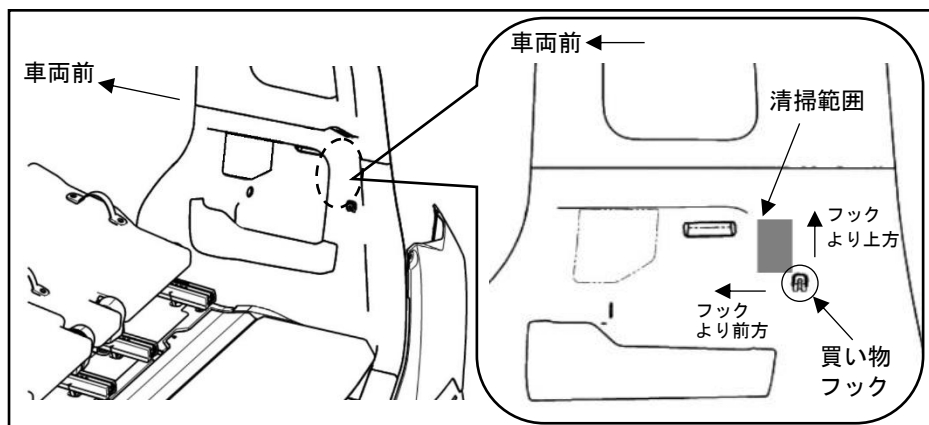


1-2 事前準備

操作スイッチ用面ファスナー1箇所

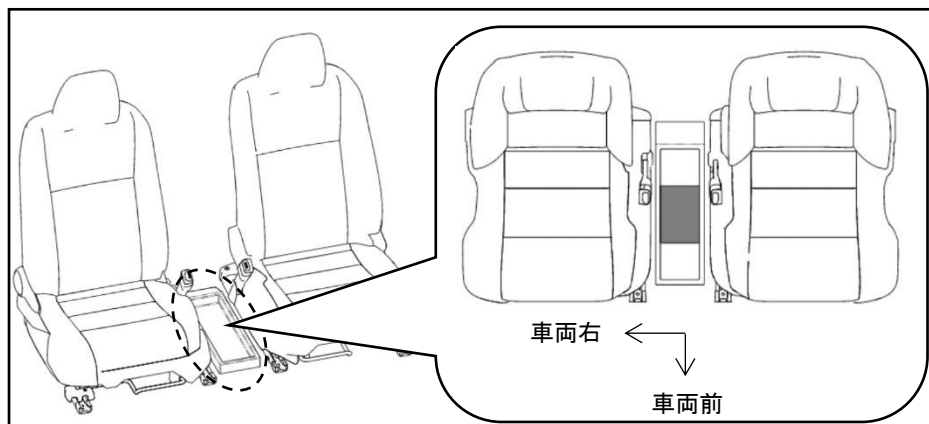
貼付け位置を清掃してください。貼付けは、P14のイラスト位置に貼付けてください。イラストの位置から変更される際には、以下の条件に沿った場所に決定してください。

- ・ 操作スイッチを取付ける際縦向きになる
- ・ 車両右側、買い物フックより車両前方、上方の範囲
- ・ P15の警告の内容に沿った場所



電源コード用面ファスナー1箇所

フロアトレイの中央を清掃してください





■ **フィニッシュプレート部面ファスナー及び操作スイッチ用面ファスナーを貼付けるときは**

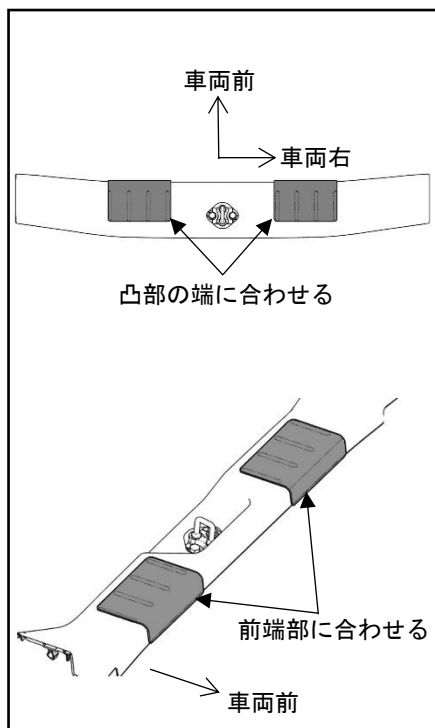
面ファスナー貼付け面は汚れや油が無いように付属のクリーナー(P2 ⑧)で拭いてください。また、貼付けは貼付け面が乾いてから貼付けをしてください。

汚れや油が付着していると面ファスナーがはがれて車いす収納装置が落下し、故障や事故になるおそれがあります。

面ファスナー貼付け

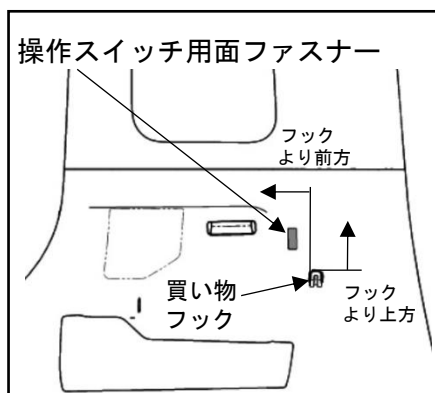
- ① フィニッシュプレート部面ファスナーの剥離紙を剥がして、面ファスナーの前端部をフィニッシュプレートの前端部に合わせ、横は上面凸部の端に合わせて貼付ける

使用面ファスナー：P2 ④



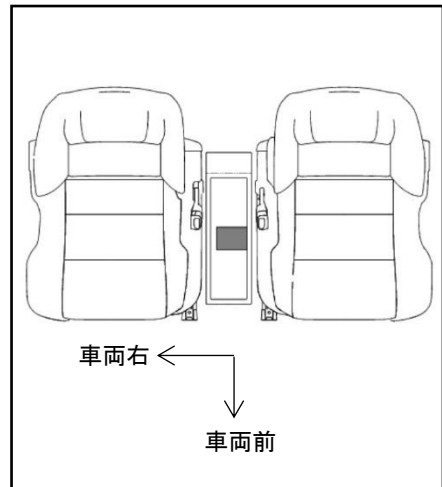
- ② 操作スイッチ用面ファスナーの剥離紙を剥がして、面ファスナーを貼付ける

使用面ファスナー：P2 ⑦



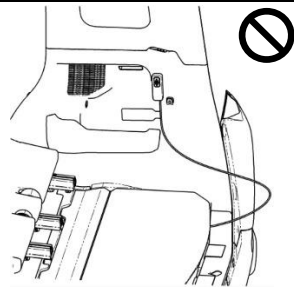
- ③ 電源コード用面ファスナーの剥離紙を剥がして、前後方向はフロアトレイ中央、横はフロアトレイの助手席側に合わせて貼付ける

使用面ファスナー：P2 ⑤



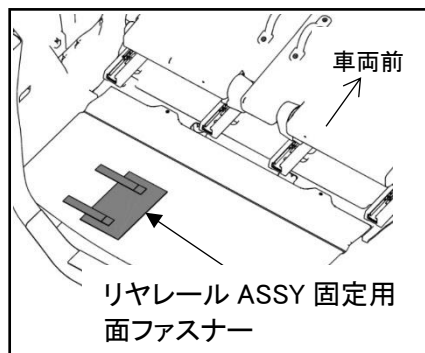
警告

- 車いす収納装置の故障や火災を防ぐために次のことをお守りください。
お守りいただかないと車いす収納装置の故障や火災のおそれがあります。
・ 操作スイッチはコードをバックドアに挟まない位置に貼付けること

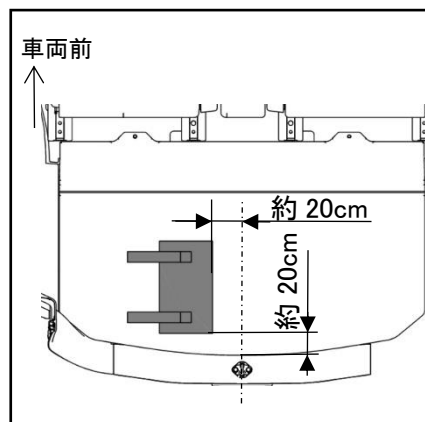


リヤレール ASSY 固定用面ファスナーの取付け

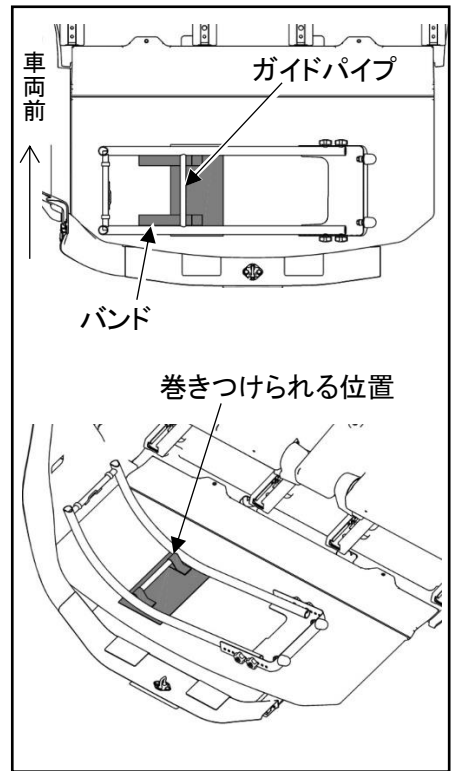
- ① リヤレール ASSY 固定用面ファスナーを下記手順にて貼付ける



- ①イラストのようにバンドが横向きで車両左側に来るようにリヤレール ASSY 固定用面ファスナーをデッキボード上に置く



②ラゲージルーム後方にリヤレール ASSY を置き、ガイドパイプにリヤレール固定用面ファスナーのバンドが巻きつけられる位置に合わせる



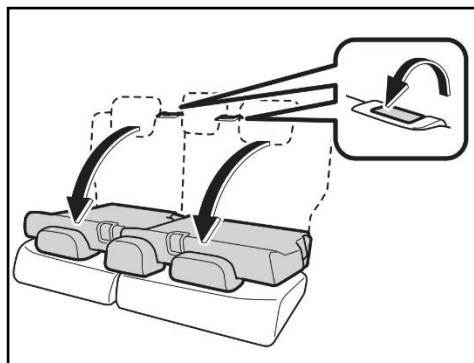
③決めた位置で固定するためにリヤレール ASSY 固定用面ファスナー全面を押して貼付ける

リヤレール ASSY を固定する (P39) 際に、リヤレール ASSY が周囲の部品とぶつからないよう、リヤレール ASSY 固定用面ファスナーの位置を調整してください

車いす固定ベルトの取付け

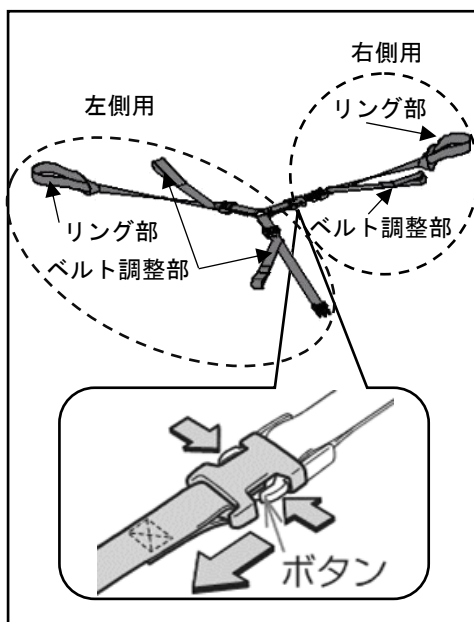
- ① リヤシートをいちばん前まで
スライドさせる

- ② リヤシートを折り畳む
リヤシートを折り畳む方法については車両の取扱書を参照してください。

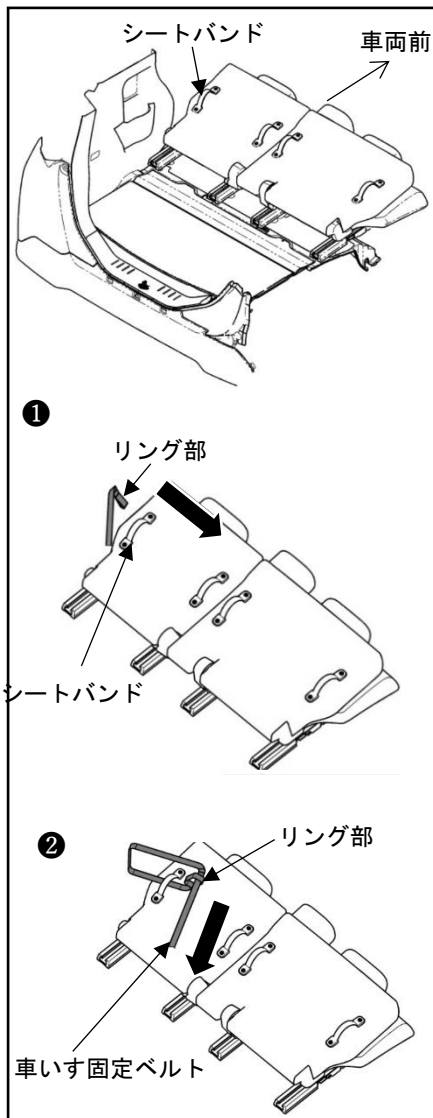


- ③ 車いす固定ベルト (P2 ③) を分離させる

- ・バックルのボタンを押してロックを解除してください。
- ・分離させた車いす固定ベルトは荷室内に置いてください。



- ③ 左リヤシート左側シートバンドに下記手順で左側車いす固定ベルトを取付ける

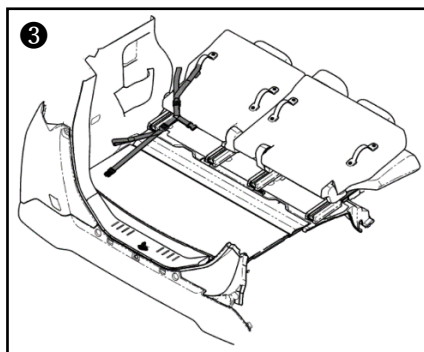


- ① 車いす固定ベルトのリング部を左側シートバンドに左から通す

- ② 車いす固定ベルトをリング部に通して引っ張る

1-2 事前準備

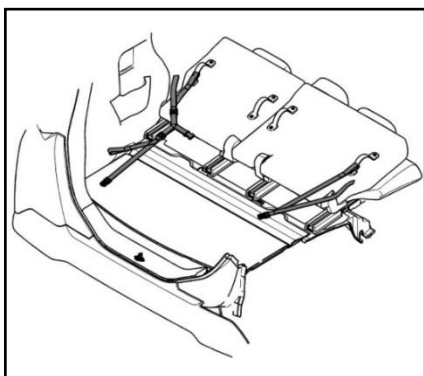
- ③ 取付けたベルトはラゲージルーム内に持っていき、左側に置いてください。ベルト調整部が上面にあることを確認してください。ベルト調整部が下面にある場合は、車いす固定ベルトの取付けをやり直してください。



- ④ 右側車いす固定ベルトを取付ける

左側の作業と同様の作業を右リヤシート右側シートバンドに対して行う

取付けたベルトはラゲージルーム内に持っていき、右側に置いてください。ベルト調整部が上面にあることを確認してください。ベルト調整部が下面にある場合は、車いす固定ベルトの取付けをやり直してください。

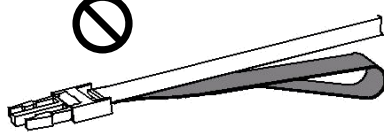
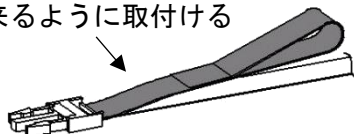


知識

■ ベルト調整部の位置について

ベルト調整部が上面に来るように取付けると車いすを固定する際に作業しやすくなります。

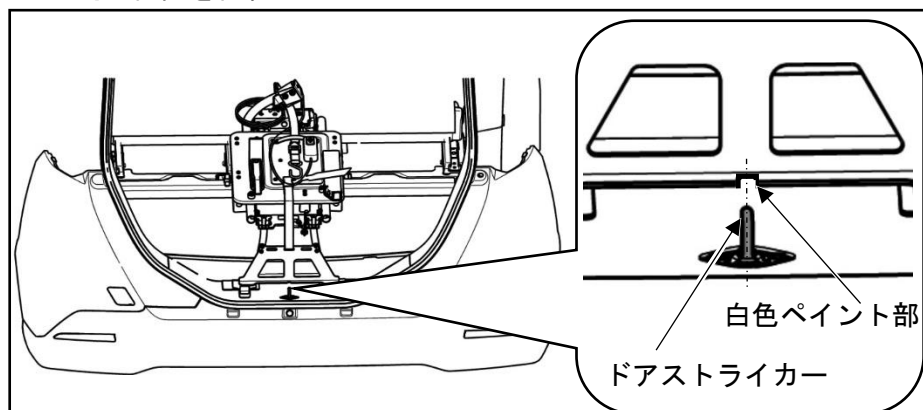
上面に来るように取付ける



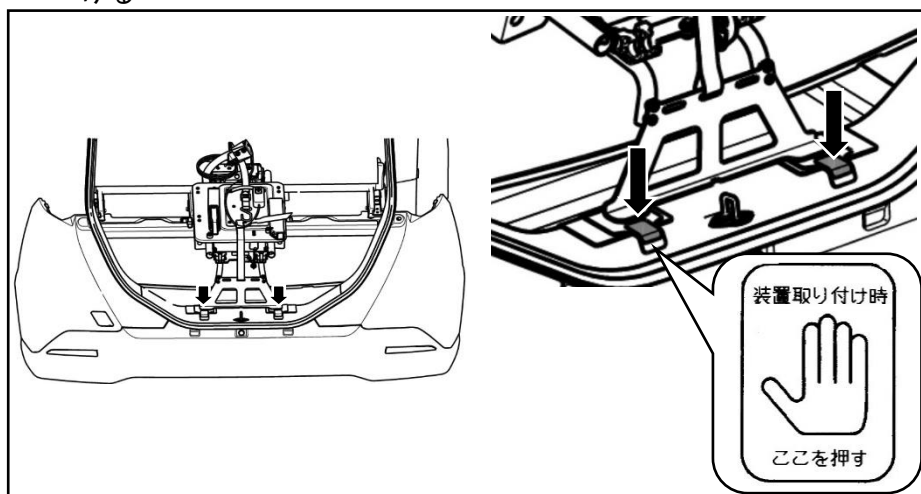
車いす収納装置の取付け

車いす収納装置取付け

- ① 車いす収納装置の白色ペイント部と車両のドアストライカーの横方向の位置を合わせる



- ② 車いす収納装置の図中2箇所を手のひらで上からしっかりと押しつける

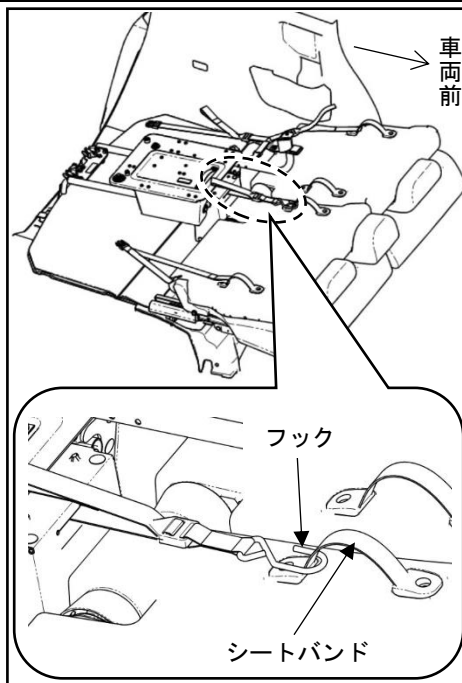


- ③ 車いす収納装置をゆすってガタつきが無いか確認する

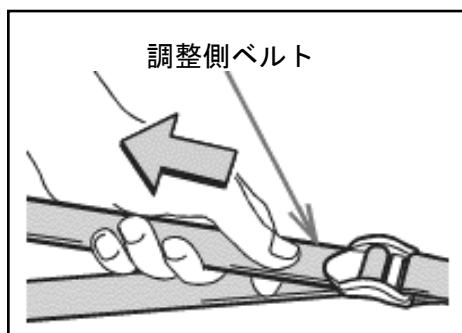
車いす収納装置の固定

車いす収納装置の固定

- ① 右側リヤシート左のシートバンド車いす収納装置固定ベルトのフックをひっかける



- ② 車いす収納装置固定ベルトとシートバンドにたるみがないよう、車いす収納装置固定ベルトの調整側ベルトを引っ張る

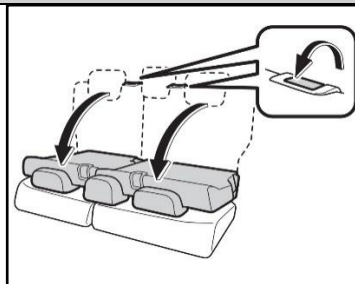


電源コードの接続

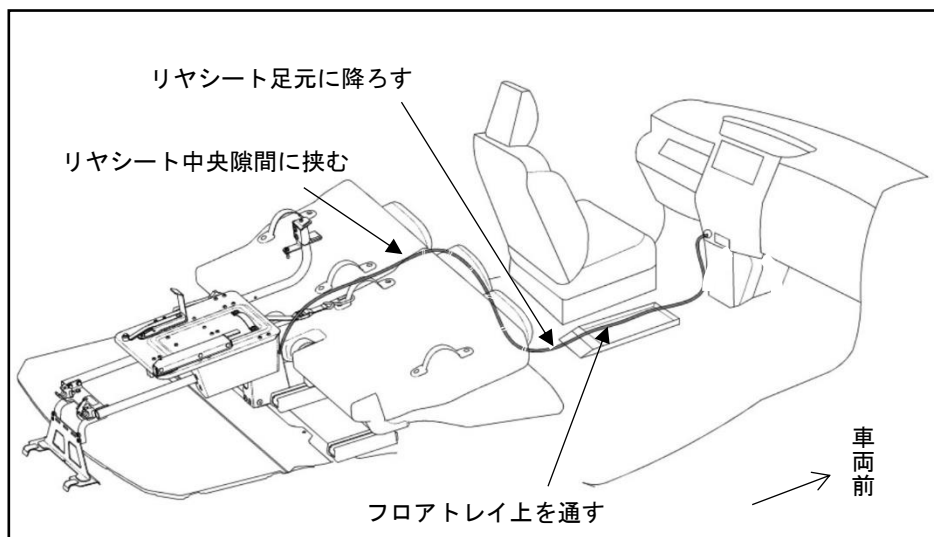
電源コードの接続方法

- ① リヤシートが折り畳まれていることを確認する

リヤシートシートを折り畳む方法については車両の取扱書を参照してください。

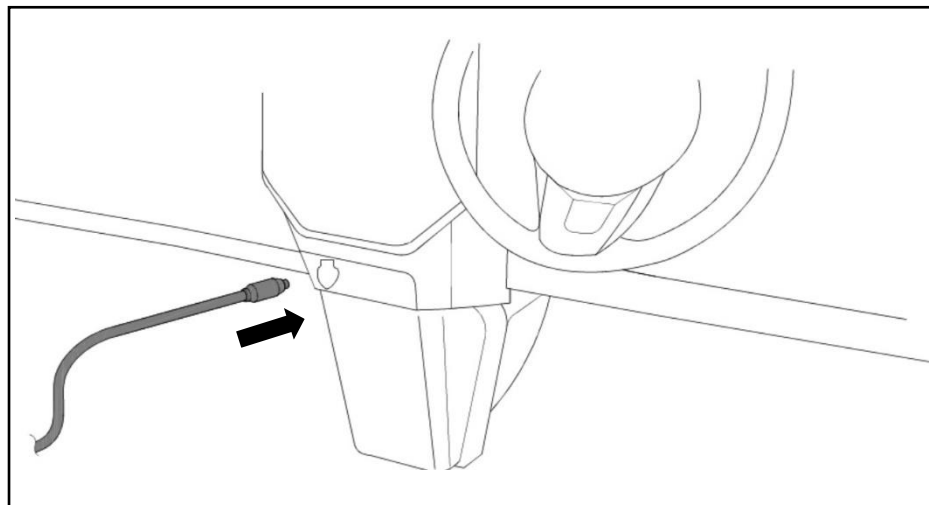


- ② 電源コードをリヤシート中央隙間に挟み、フロアトレイ上を通す
電源コードの上に物を置いたり、電源コードを足で踏んだりしないでください。
オプションのフロアマットをご使用の場合は電源コードをフロアマットの下に通してください。



1-2 事前準備

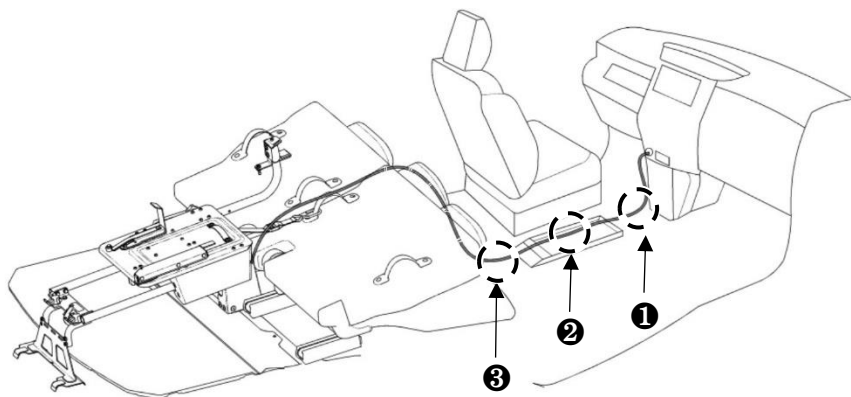
③ 電源コードプラグをアクセサリソケットに差込む



電源コードの固定

- ① 電源コードの指定位置を面ファスナーで下記順番に固定する
オプションのフロアマットをご使用の場合は面ファスナーをカーペットに貼付け、
固定後にフロアマットをコードの上に敷いてください。

使用する面ファスナー：P2 ⑥

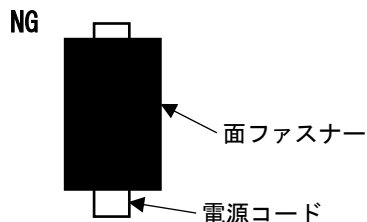
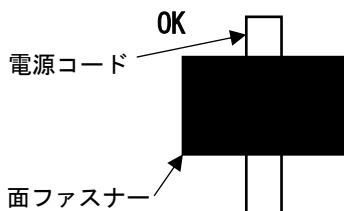


⚠ 注意

■ 電源コード固定用面ファスナーの向きについて

面ファスナーは図のように正しい向きで貼付けてください。

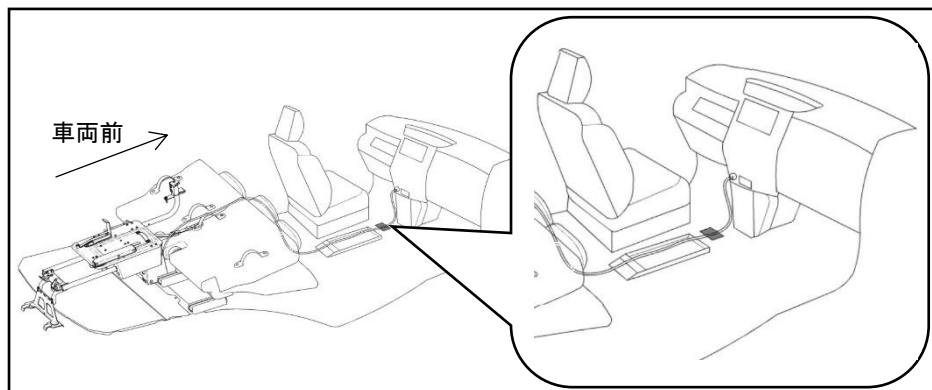
面ファスナーがはがれて電源コードがずれる恐れがあります。



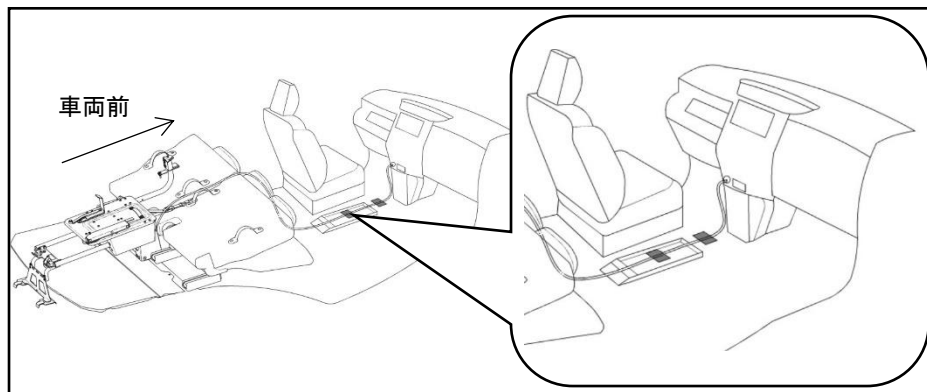
1-2 事前準備

貼付け箇所・順番

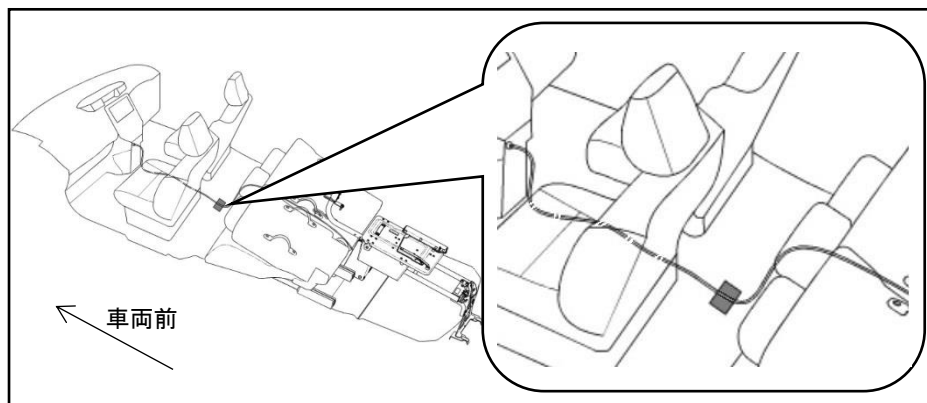
❶ 助手席右前方：電源コードプラグに負荷がかからないよう貼付ける



❷ 助手席右後方：フロアトレイ上に貼付ける



❸ リヤシート足元



- ② 助手席のシートをスライドさせ、電源コードの噛込みがないか確認する



警告

■ 車の故障や火災を防ぐために

次のことをお守りください。

お守りいただかないと車いす収納装置の故障や火災、けがをするおそれがあります。

- 電源コードの上に物を置かない
- 電源コードを足で踏まない
- 電源コードをシート固定ロック部などに噛み込ませない
- シートを前後にスライドさせた際に、シートと電源コードが干渉しないよう固定する

車いす収納装置の調整

車いす収納装置の調整をする際に操作スイッチを操作します。P29 からの操作スイッチに関する説明をお読みになってから調整してください。また、P44 の警告をご参照ください。

車いす収納装置の調整に必要な部品

◆ リヤレール高さ調整アタッチメント

お使いになる車両の高さに合わせて調整をしてください。

→P31

◆ 車いす吊上げアーム

お使いの車いすに合わせて調整をしてください。

→P35

操作スイッチについて

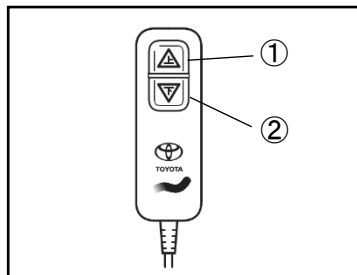
操作スイッチで車いす収納装置の台車の上昇・下降の操作ができます。

① 「上」スイッチ

車いす収納装置の台車を上昇させることができます。

② 「下」スイッチ

車いす収納装置の台車を下降させることができます。

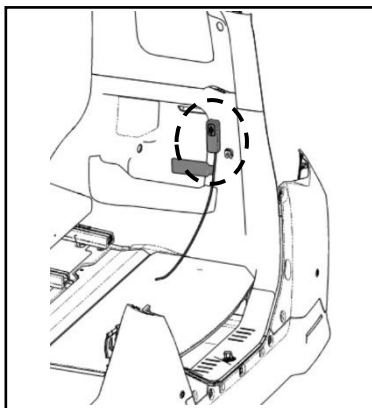


操作スイッチを操作しない時には下記の表の箇所に正しく収納してください。

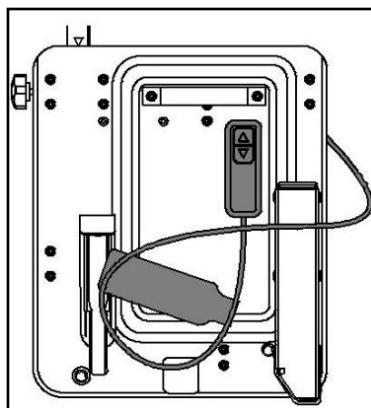
操作する際には操作スイッチを取外して手に持って操作してください。

	車いす収納装置の状態	収納場所
①	車いす収納装置が車内に取付けられているとき	ラゲージルーム右後方
②	車いす収納装置を取付ける・取外すとき	台車の上部

①



②

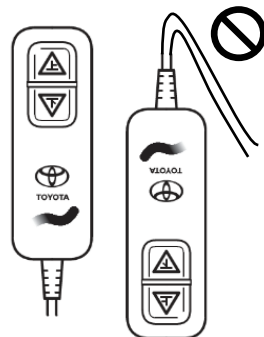


警告

■ 操作スイッチを収納するときは

操作スイッチを使用しないときは、正しい方向で収納してください。正しい場所以外に収納したり正しい方向で収納しないと、スイッチが落下して故障したり、スイッチが押され、車いす収納装置が思わぬ動きをして重大な事故につながるおそれがあり危険です。

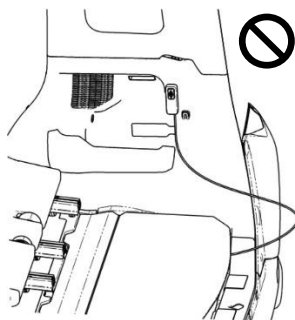
また、操作スイッチの上に荷物などが置かれていないことも確認してください。



■ 車いす収納装置の故障や火災を防ぐために 次のことをお守りください。

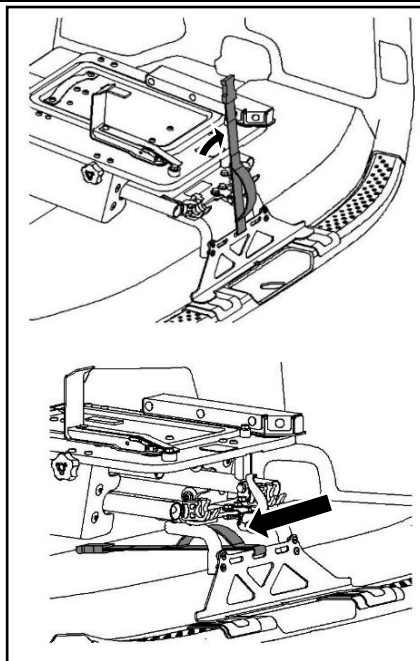
お守りいただかないと車いす収納装置の故障や火災のおそれがあります。

- ・ 操作スイッチのコードをバックドアに挟まない



リヤレール高さ調整アタッチメントの調整

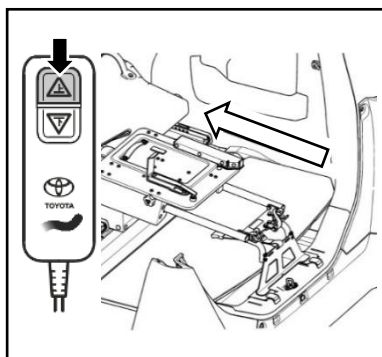
- ① 台車固定バンドを取外し、
車内側に入れておく



- ② 操作スイッチを取出す

- ③ 操作スイッチの「上」を押して台
車を上昇させる

台車が停止するまでスイッチを押して
ください。

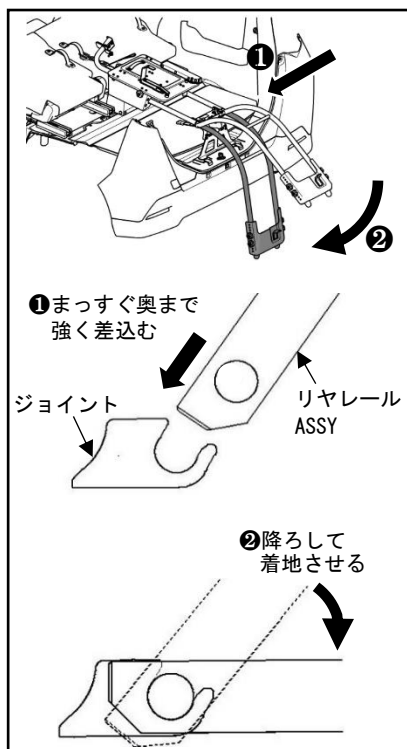


- ④ 操作スイッチを収納する (P29)

1-2 事前準備

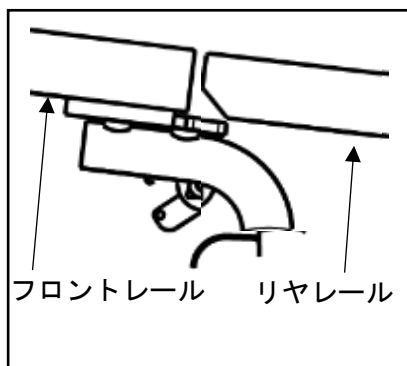
⑤ リヤレール ASSY を取付ける

リヤレール ASSY を両手で持ち、ジョイントに対してまっすぐ差込み、奥まで入ったことを確認してから降ろして着地させます。

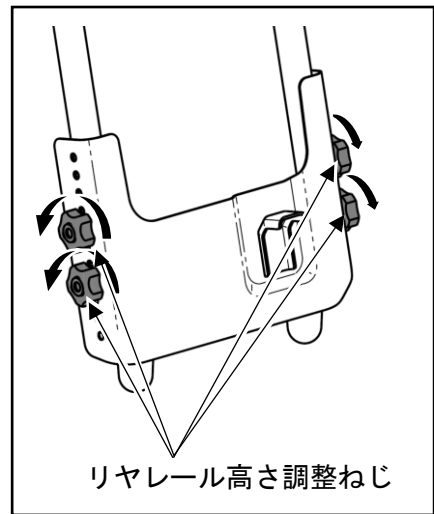


⑥ フロントレールとリヤレール継ぎ目に段差がないか確認し、段差があれば調整を実施する

右図のように段差がなく、台車がスムーズに動く場合は調整不要です。調整が必要な場合には⑦の手順からの作業を実施してください。



- ⑦ リヤレール高さ調整ねじ
(4ヶ所)を手で回し全て取外す



- ⑧ リヤレール高さ調整アタッチメントを地面につけて、フロントレールとリヤレールの継ぎ目が平行になり、大きな段差がない状態になるようリヤレール高さ調整アタッチメントの穴位置を合わせる

・Aパターン(段差が大きい時)

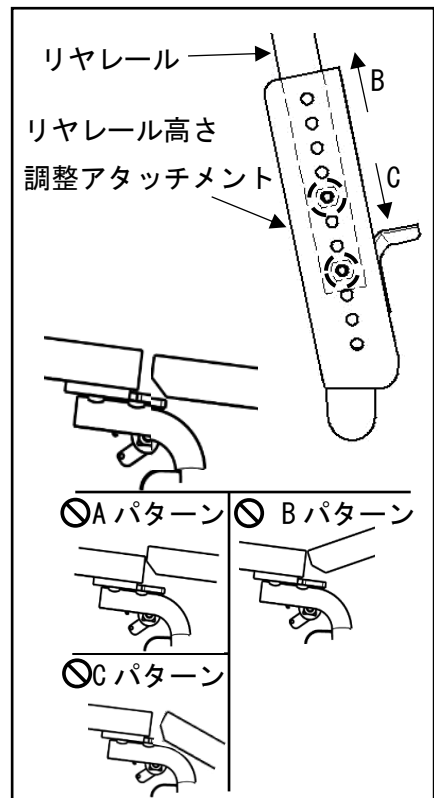
リヤレールが奥まで差し込めていない可能性がありますので取付けしなおしてください。

・Bパターン(平行でない時)

リヤレール高さ調整アタッチメントを右図Bの方向にずらしてください。

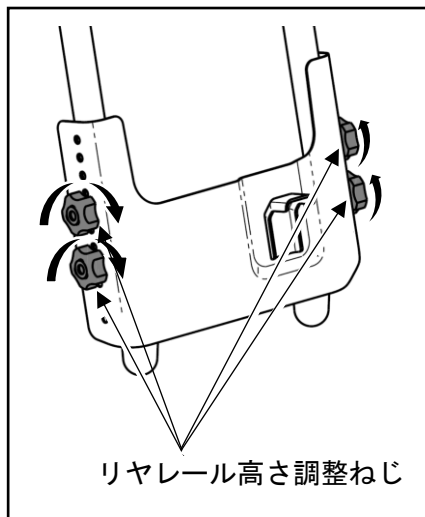
・Cパターン(隙間が大きい時)

リヤレール高さ調整アタッチメントを右図Cの方向にずらしてください。



1-2 事前準備

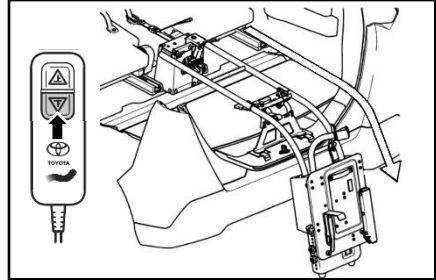
- ⑨ リヤレール高さ調整ねじを各取付け穴に挿込み手で回し、リヤレール高さ調整アタッチメントを固定する



- ⑩ 台車がスムーズに動くか確認する

車いす吊上げアームの調整

- ① 操作スイッチの「下」を押して
台車を下降させる
台車の動作が停止するまでスイッチを押してください。
台車の動作が停止したらスイッチから指を離してください。



- ② 操作スイッチを収納する (P29)

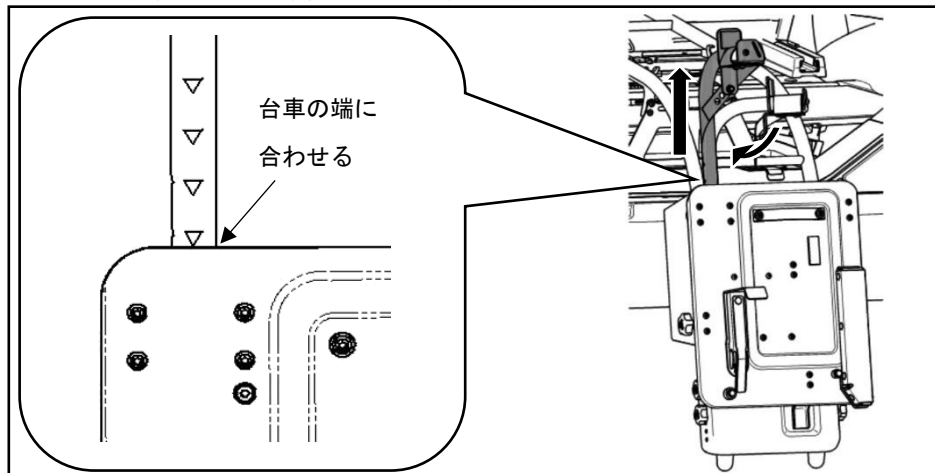
- ③ 車いす吊上げアーム調整ねじを
手で回し取外す



1-2 事前準備

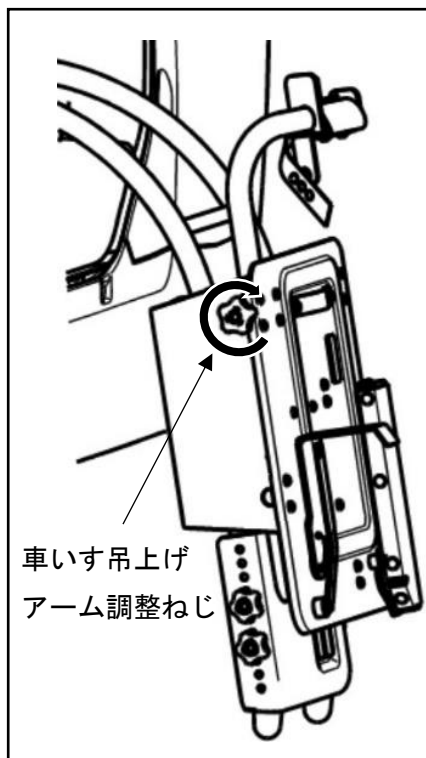
- ④ 車いす吊上げアームを引上げ、図のように▼の合わせマークを合わせる

車いす吊上げアーム調整穴は4つあります。

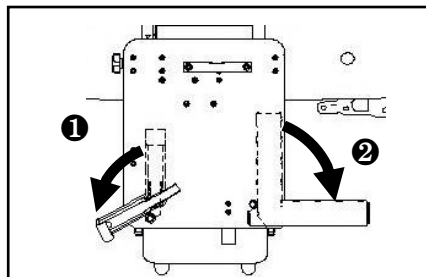


- ⑤ 車いす吊上げアーム調整ねじを車いす吊上げアームと台車の取付け穴に挿し込み手で回し、車いす吊上げアームを固定する

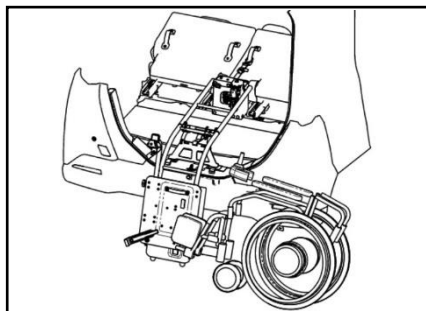
③の作業の時とは違い、台車上側の穴を使用します。



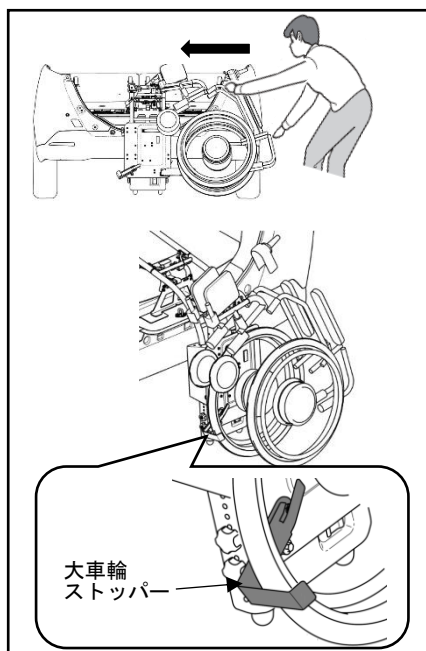
- ⑥ ①大車輪固定アームを開く
②補助アームを開く



- ⑦ 車いすの右側を車いす収納装置に向けた状態で折りたたむ
車いすの折りたたみ方については、お使いの車いすの取扱説明書をご覧ください。



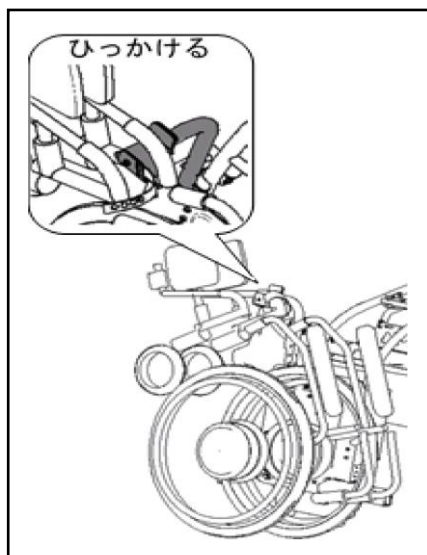
- ⑧ 車いすの前輪側を持ち上げて、車いす右側の後輪を大車輪ストッパーにあてる



1-2 事前準備

車いすのフレームが掛かる高さかどうか試す

車いす吊上げアームが高くて掛けられなければ▽の合わせマークを一段ずつ下げていき、掛かる位置になるまで繰り返し調整してください。



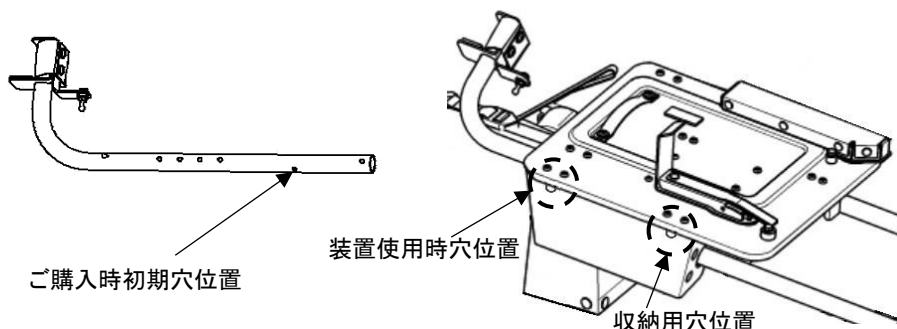
知識

■ 収納時に便利な車いす吊上げアームの位置

車いす吊上げアーム図中のやじるしの穴を収納用穴位置に合わせることで収納時のスペースを小さくすることが可能です。

その際に、車いす吊上げアーム調整ねじは収納用の穴に差し込み固定します。

ご購入時はこの穴位置にて固定されています。



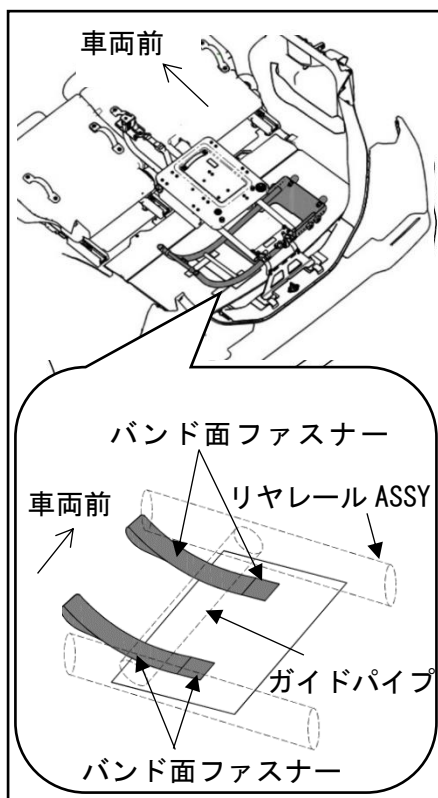
車いすを載せずに走行するときには

車いすを載せずに走行する際には下記の方法で車いす収納装置を固定してください。

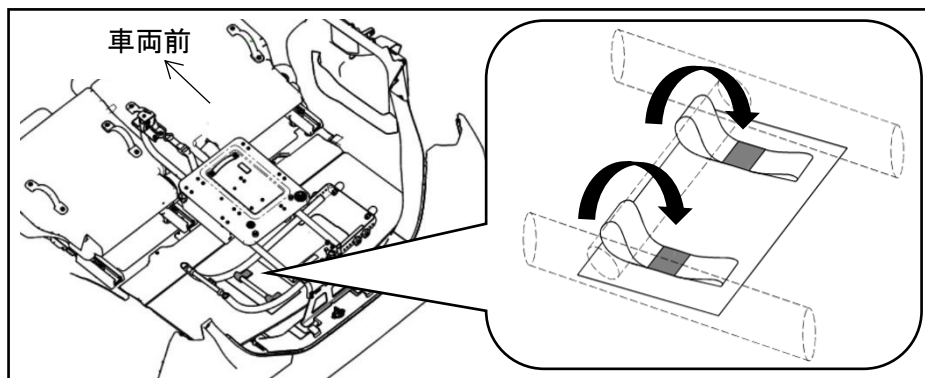
- ① リヤレール ASSY を車いす収納装置下に置き下記手順で固定する

リヤレール ASSY が
周囲の部品とぶつからないよう、
リヤレール ASSY 固定用面ファスナー
の位置を調整してください

- ① ガイドパイプにバンドを巻きつけられる位置にリヤレール ASSY を合わせる

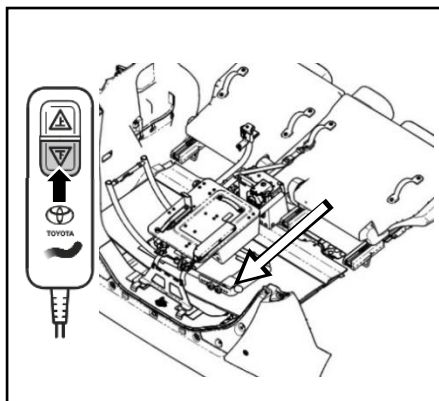


- ② ガイドパイプにバンドを巻き付け、面ファスナー部を貼合わせる

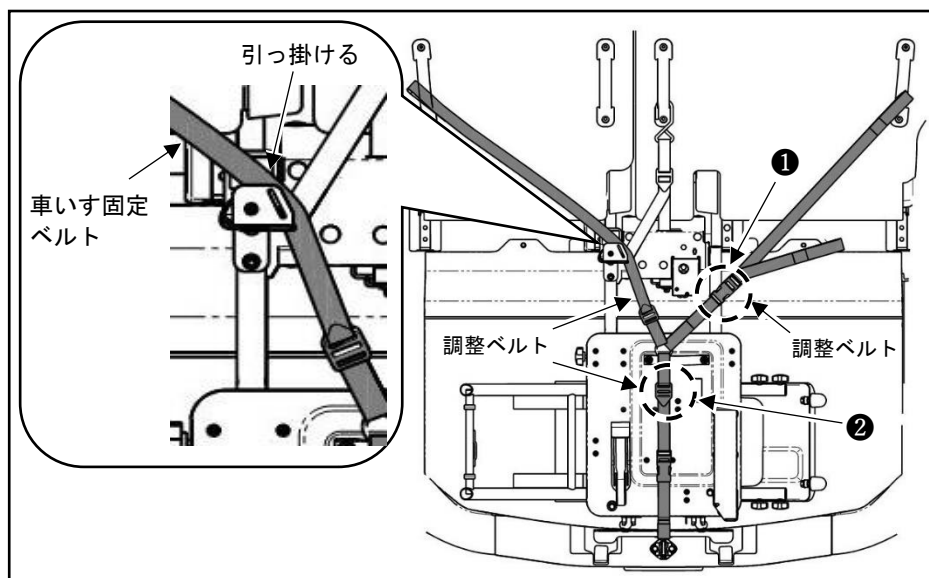


1-2 事前準備

- ② 操作スイッチの「下」を押して
台車を下降させる
台車の動作が停止するまでス
イッチを押してください。
台車の動作が停止したらスイ
ッチから指を離してください



- ③ 車いす固定ベルトを車いす吊上げフックに引っ掛け、車いす固定ベルトのバックルを①、②の順に留め、車いす固定ベルトとシートバンドにたるみがないよう、それぞれのベルトの調整ベルトを3方向が均等になるように引っ張る



ご使用前に確認していただきたいこと

車いす収納装置を使用する前に

- ご使用の前に、お使いの車いすに合わせて各部調整をしてください。
(→P28)
- 操作はすべて介助の方が行ってください。
- 車いす収納装置固定ベルトが緩んでいないことを確認してください。
(→P22)
- 車いす収納装置の面ファスナーが車両貼付け用面ファスナーとしっかり結合されていることを確認してください。
(→P21)

収納可能な車いすについて

- 35kg までの車いすを搭載することができます。
- 車いすを収納する前に、収納可能な車いすの目安の条件を満たしていることを確認してください。(→P43)
- 電動車いすを収納する場合は、必ず電動車いすのバッテリーを取外してください。(→P45)

注意

■ バックドアについて

全開にしないと、車いす収納時、バックドアと車いすが干渉し、車いすの収納が困難になります。

警告

■ 車いす収納装置固定ベルトについて

車いす収納装置を取外していなくても、使用する前には必ず車いす収納装置固定ベルトが緩んでいないことを確認してください。

車いす収納装置固定ベルトが緩んでいると車いす収納装置が故障したり、車いすが落下しけがをする恐れがあります。

警告

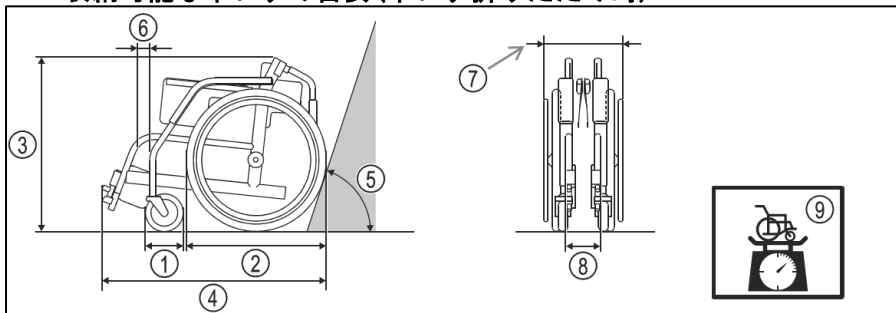
■ 車いす収納装置の車両への取付けについて

面ファスナーが確実に結合し、車いす収納装置を左右にゆすっても簡単に外れないことを確認してください。

面ファスナーの結合が弱いと車いす収納装置が落下し、故障や事故になるおそれがあり危険です。

知識

■ 収納可能な車いすの目安(車いす折りたたみ時)



①	キャスター径	4～7 インチ
②	大車輪径	14～24 インチ
③	全高 ※1	775mm 以下
④	全長 ※2	1035mm 以下
⑤	角度 ※3	70°
⑥	吊上げ部フレーム間距離	60mm 以上
⑦	折りたたみ幅	360mm 以下
⑧	吊上げ部フレーム幅	160mm 以下
⑨	重量	35kg 以下

※1 全高は車いすの手押しハンドルをたたんだ状態の寸法です。

※2 全長は車いすの手押しハンドルと転倒防止バーをたたんだ状態の寸法です。

※3 角度の中に車いすが入っている場合、車いすをセットするときに地面にあたるおそれがあります。(→P69)

■ 車いす収納装置の再調整について

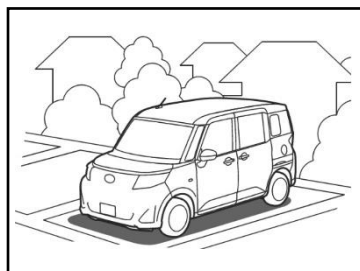
収納する車いすを変更した場合は、車いす収納装置の調整が必要になります。

車いすがガタついたりなどして、セットがうまくできないときはトヨタ販売店にご相談ください。

警告

- 車いす収納装置の調整および車いすを収納・固定するときは必ず平坦な場所でパーキングブレーキを確実にかけ、シフトレバー／シフトポジションをPの位置にしてください。
車いすが傾いて体や車体にあたるなど、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

- ・ 車両後方に十分なスペースがあり、平坦でレールが安定して設置できる場所で操作する



- ・ パーキングブレーキを確実にかける
- ・ シフトレバー／シフトポジションをPの位置にする

注意

■ 損傷を防ぐために

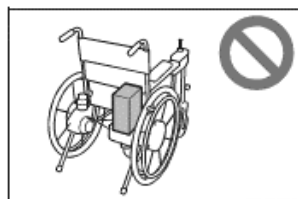
車いす収納装置を操作する前に次のことを確認してください。

お守りいただかないと、車いすの収納が困難になるばかりでなく、荷物や車いすを損傷するおそれがあります。

- 作動範囲内に荷物などが置かれていないこと
- 車いす収納装置使用時に人の乗り降りや荷物の積み降ろしをしないでください。車いす収納装置が外れるおそれがあります。
- アクセサリーソケットに複数の機器を接続し、同時使用しないでください。
- 操作中に電源コードプラグを抜かないでください。抜いてしまった場合には、操作をやめて差し込みなおしてください。
- バッテリーあがりを防ぐために車いす収納装置の操作をするときは、エンジンをかけてください。エンジンを停止した状態で操作するとバッテリーあがりの原因になります。

■ 電動車いすをご使用の方へ

- 車いす収納装置に電動車いすを収納する場合は、必ず電動車いすのバッテリーを外してください。バッテリーがはずれて落下したり、不意に車いすが動き出し車いす収納装置や車いすを破損させるおそれがあります。



- 外したバッテリーの取扱いは電動車いすの取扱説明書を参照してください。



知識

■ 車いす収納装置取付け時の車両への影響

面ファスナーをはがす際は取付け面を痛めたり、糊が残ったりする場合があります。

車いす収納装置の取外し

1

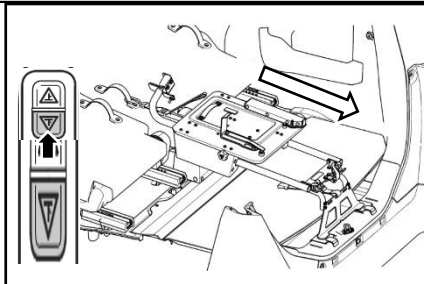
車いす収納装置

車いす収納装置の取外し

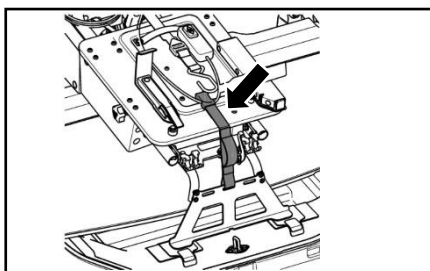
- ① 操作スイッチの「下」を押して
台車を下降させる

台車の動作が停止するまでスイッチを押してください。

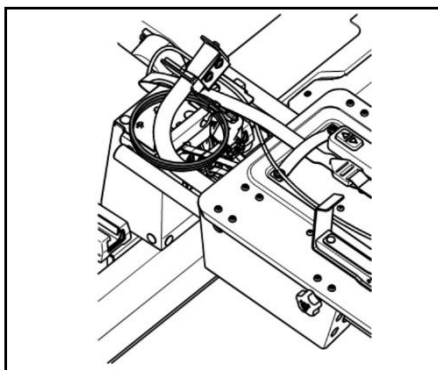
台車の動作が停止したらスイッチから指を離してください。



- ② 台車固定バンドを取付ける
台車固定バンドの面ファスナーを
台車の面ファスナーに押付ける。



- ③ 電源コードを取外し、
車いす吊上げアームに巻付ける



1-4 車いす収納装置を車外に出したいときには

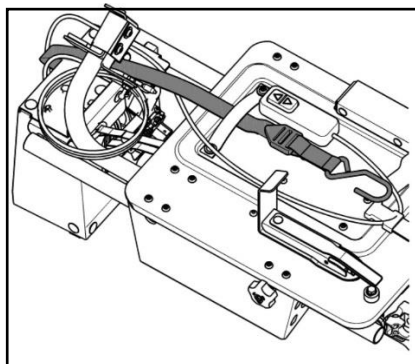


■ 電源コードのプラグを外す際には

プラグを外す際には必ずプラグを持って外してください。

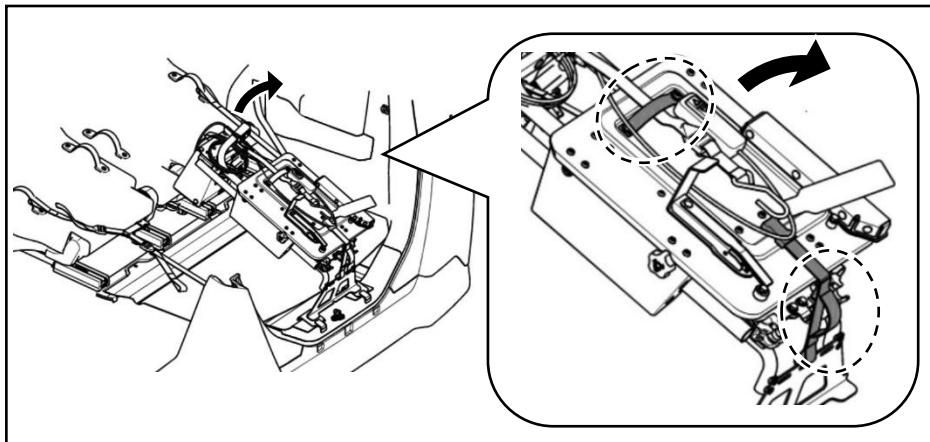
コードを引っ張ると断線などの故障につながるおそれがあります。

- ④ 車いす収納装置固定ベルトを
取外し、台車の青ベルト部の
中を通す



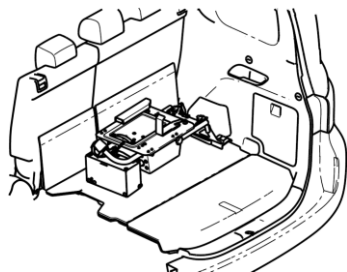
1-4 車いす収納装置を車外に出したいときには

- ⑤ 台車と台車固定バンドの青ベルト部を持ち、車いす収納装置前方を持ち上げるようにしてフィニッシュプレートの面ファスナーから取外す



知識

- 車いす収納装置を車両に収納する方法
取外した車いす収納装置は荷室内に横向きに収納することができます。



2-1. 基本操作

操作の流れ……………52

2-2. 車いすの出し入れ・固定

車いすを社内に

収納するときは ……………57

車いすを車外に

出すときは ……………74

操作の流れ

安全な場所で、周りに注意して操作を行ってください。

操作はすべて介助の方が行ってください。

車いす収納装置をご使用の際は

車いす収納装置を操作する前にご確認ください

- 車両後方に十分なスペースがあり、安全で平坦な場所であること。(P44)
- 路面に大きな石などがなく、レールが安定して設置できる場所であること。(P44)
- 車いす収納装置の作動範囲内に荷物などが置かれていないこと。(P45)
- バックドアが全開にされていること。(P42)

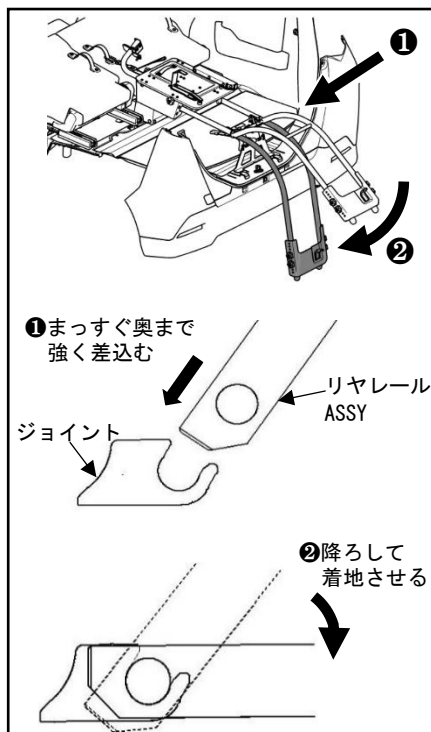
車いす収納装置を操作中は

- エンジンのかけたままにしてください。(P45)
- 人の乗り降り、荷物の積み降ろしをしないでください。(P45)
- アクセサリーソケットに複数の機器を接続し、同時使用しないでください。(P45)

車外への出しかた

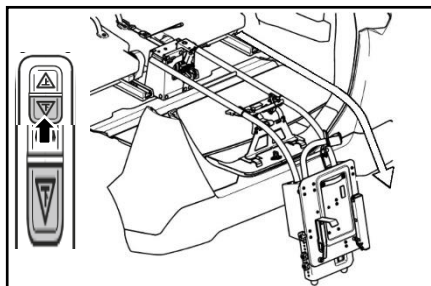
① リヤレール ASSY の取付け

リヤレール ASSY を両手で持ち、ジョイントに対してまっすぐ差込み、奥まで入ったことを確認してから降ろして着地させます。リヤレール ASSY が正しく着地していることを確認してください。



② 下降

操作スイッチの「下」を押して台車を下降させます。

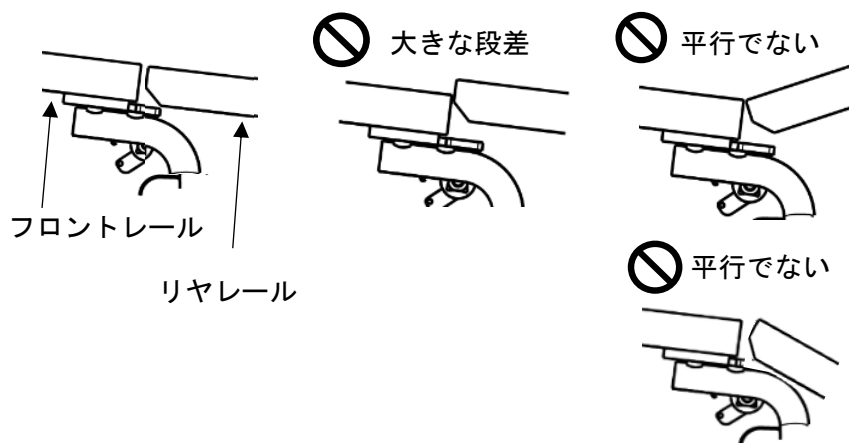


注意

■ リヤレールを取付けるときは

リヤレール ASSY を接地させてフロントレールとリヤレールの間に大きな段差がないか確認してください。また、フロントレールとリヤレールの継ぎ目が平行になっていることを確認してください。

大きな段差が生じていたり継ぎ目が平行になっていないと、装置が正常に作動せず、故障するおそれがあります。



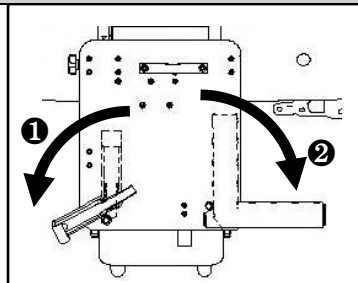
警告

■ 台車を作動させるときは

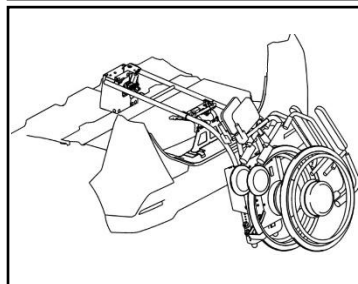
次のことをお守りください。

お守りいただかないと車いす収納装置の故障や火災のおそれがあります。

- ・ 操作スイッチのコードを台車とレールの間に挟まない

車いすのセットのしかた**① 台車を次の状態にする****①**大車輪固定アームを開く**②**補助アームを開く**② 車いすをセットする**

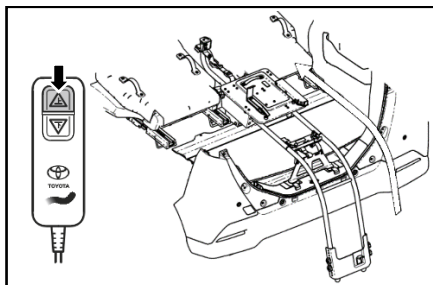
(→P63)



車内への入れ方

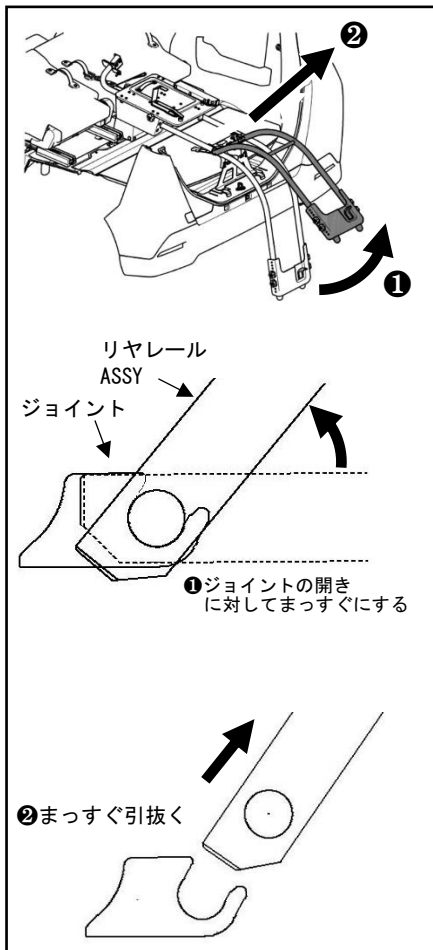
① 上昇

操作スイッチの「上」を押して台車を上昇させます。



② リヤレール ASSY の取外し

リヤレール ASSY を両手で持ち、ジョイントを支点にリヤレール ASSY 下部を持ち上げてジョイントの開きに対してまっすぐの状態にし、まっすぐ引っ張り取外します。



車いすを車内に収納するときは

車いすを車内に収納するときは次のように行ってください。

操作はすべて介助の方が行ってください。

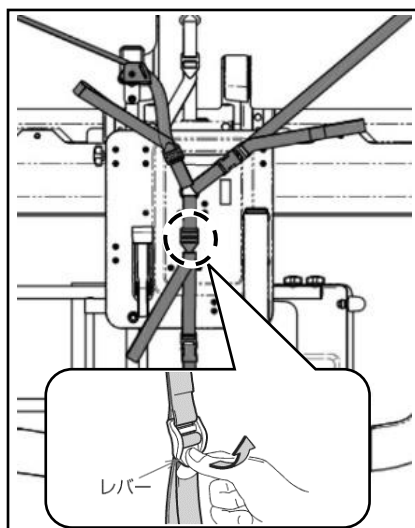
収納可能な車いすについては、P43 の「収納可能な車いすの目安」を参照してください。

操作の流れ

- ① 台車を車外に出す (P58)
- ② 車いすをセットする (P63)
- ③ 車いすを車内に入れる (P65)
- ④ 車いすを固定する (P67)

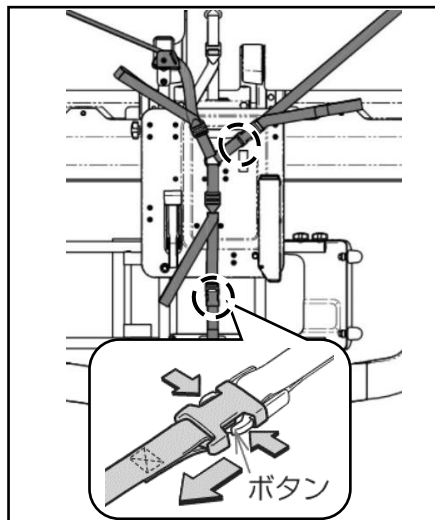
台車を車外に出すには

- ① 安全で平坦な場所に停車し、パーキングブレーキをかけ、シフトレバー／シフトポジションをPの位置にする
エンジンをかけたままにしておきます。
- ② 車両後方に十分なスペースがあることを確認する
- ③ バックドアを全開にする
- ④ 車いす固定ベルトをゆるめる
右図のバックルのレバーを引き上げて、十分にのばしてください。



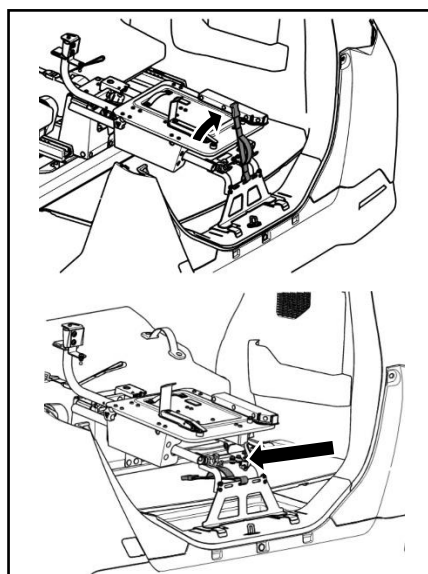
- ⑤ 車いす固定ベルトのバックル
2か所を外し、ベルトを横によ
けておく

- バックルのボタンを押して
ロックを解除してください。
- 車いす収納装置の上や作動範
囲内に荷物がおかれていない
こと



- ⑥ 車いす収納装置に車いす固定
ベルトが引っかかってないこ
とを確認する

- ⑦ 台車固定バンドを取外し、
車内側に入れておく

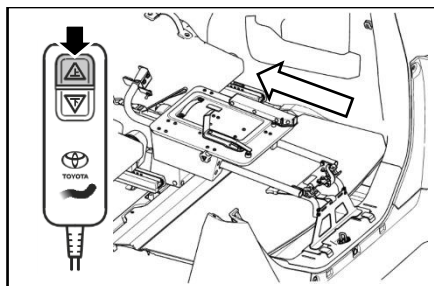


- ⑧ 操作スイッチを取出す

2-2 車いすの出し入れ・固定

- ⑨ 操作スイッチの「上」を押して
台車を上昇させる

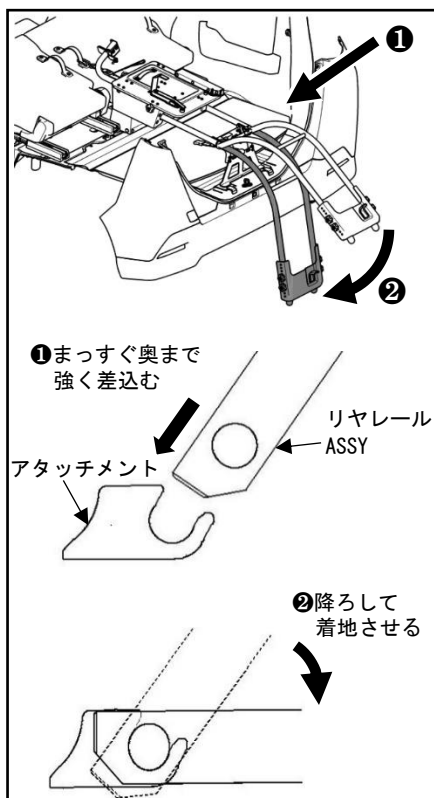
台車の動作が停止するまでスイッチを押してください。



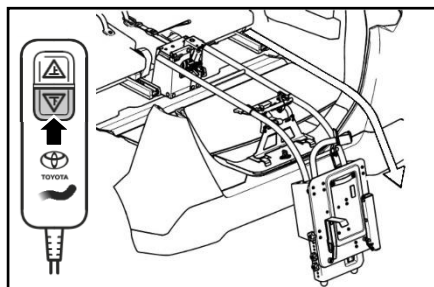
- ⑩ 操作スイッチを収納する(P29)

- ⑪ リヤレール ASSY を取付ける
リヤレール ASSY を両手で持ち、ア
タッチメントに対してまっすぐ差
込み、奥まで入ったことを確認して
から降ろして着地させます。リヤレ
ールが正しく着地していることを
確認してください。

P54 に注意事項がありますのでご確
認ください。



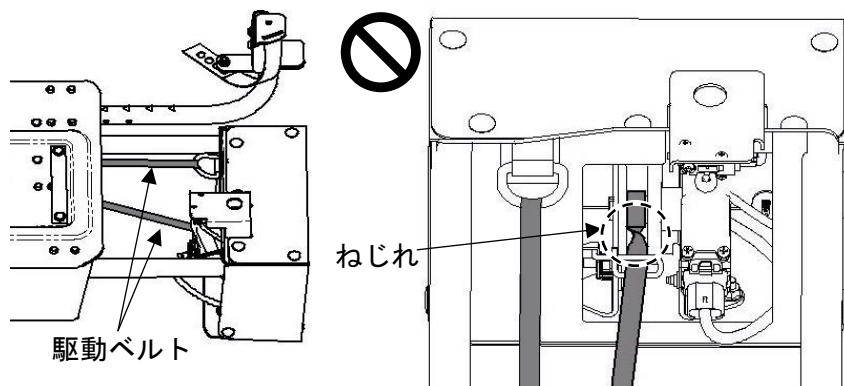
- ⑫ 操作スイッチを取出す
- ⑬ 操作スイッチの「下」を押して
台車を下降させる
台車の動作が停止するまでスイッチ
を押してください。
台車の動作が停止したらスイッチか
ら指を離してください。
- ⑭ 操作スイッチを収納する (P29)



注意

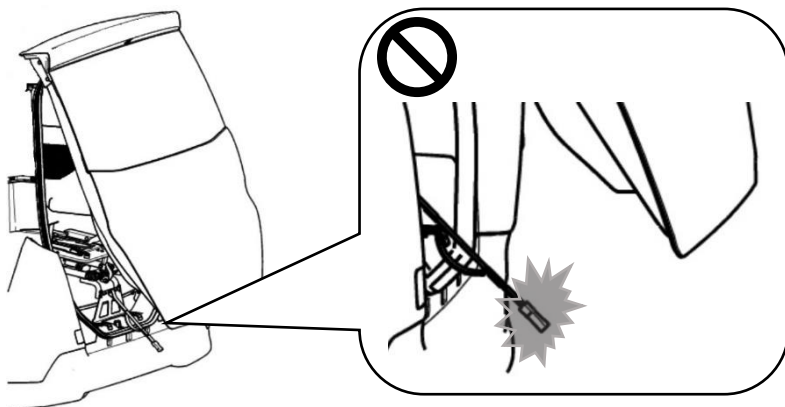
■ 巻上げベルトの逆回転について

台車の動きが一番下で止まった状態で操作スイッチの下を押し続けると巻上げベルトが逆向きに巻き取られた状態で装置が停止します。その際まれにベルトがねじれてしまうことがあります。ねじれていた場合にはねじれをなおしてからご使用ください。



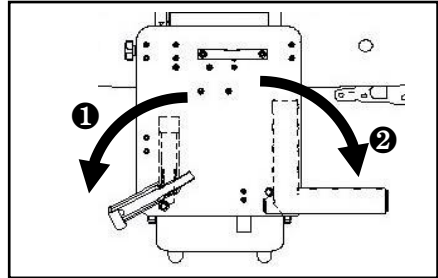
■ 台車固定バンドについて

台車固定バンドを外した後は必ず車内側にしまってください。外側に垂れた状態にしておくと、バックドアを閉めた際にバックルを挟込み、装置の故障や車両に傷が付くおそれがあります。

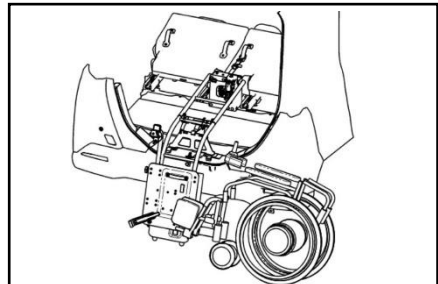


車いすのセットのしかた

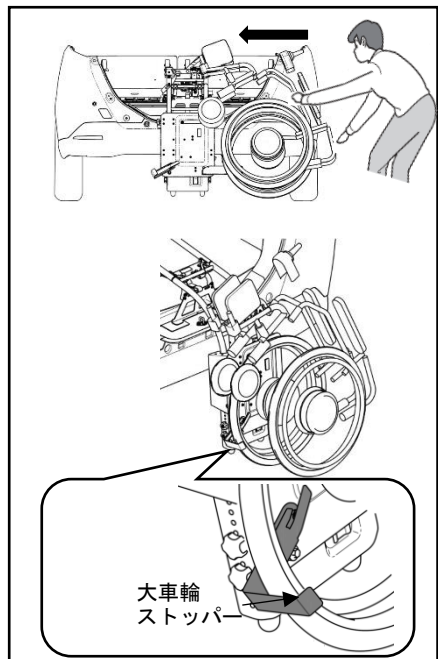
- ① ①大車輪固定アームを開く
②補助アームを開く



- ② 車いすの右側を車いす収納装置に向けた状態で折りたたむ
車いすの折りたたみ方については、お使いの車いすの取扱説明書をご覧ください。



- ③ 車いすの前輪側を持ち上げて、そのまま車いすを押して
車いす右側後輪を大車輪ストッパーにあてる
車いすの手押しハンドルを折りたたまないで前輪を持ち上げた場合、
車内に入れる前には手押しハンドルをたたんでください。(→P69)

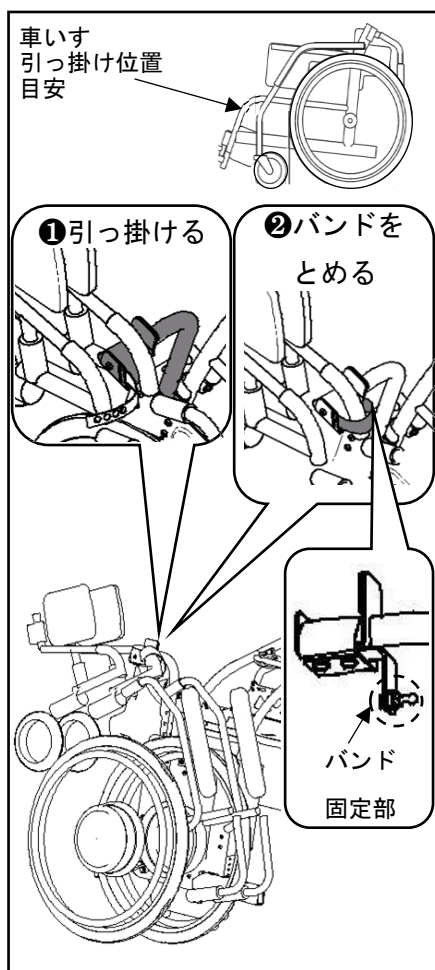


2-2 車いすの出し入れ・固定

④ 車いす収納装置に車いすをセットする

①車いす吊上げフックに車いすのフレームを引っ掛ける
右側に車いすを傾ける形で引っ掛けます。

②車いすフレーム固定バンドをバンド固定部にとめる
バンドに穴が3つありますので、お使いの車いすに合わせてバンドがたるまない位置で固定してください。

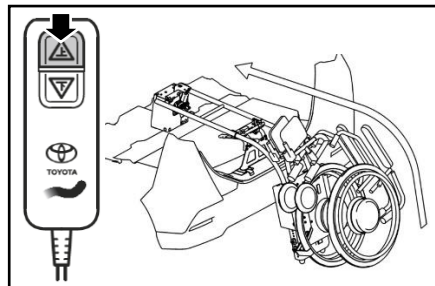


⑤ 車いすのブレーキを両輪ともかける

車いすのブレーキのかけ方については、お使いの車いすの取扱説明書をご覧ください。

車いすを車内に入れるときは

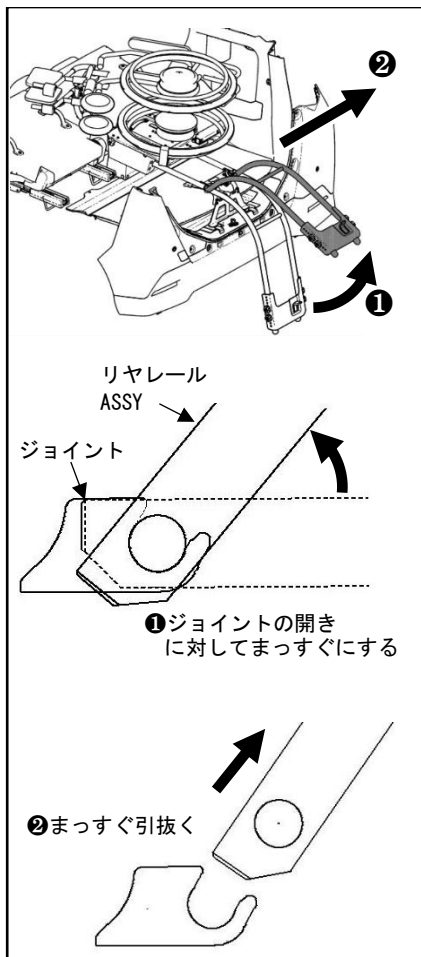
- ① 操作スイッチを取出す
- ② 操作スイッチの「上」を押して
台車を上昇させる
 - 停止するまでスイッチを
押してください。
 - 台車の動作が停止したら
スイッチから指を離して
ください。
 - 台車の動作停止後、台車が
動かないか確認してくださ
い。
 - P54 に注意事項がありますの
でご確認ください。
- ③ 操作スイッチを収納する(P29)



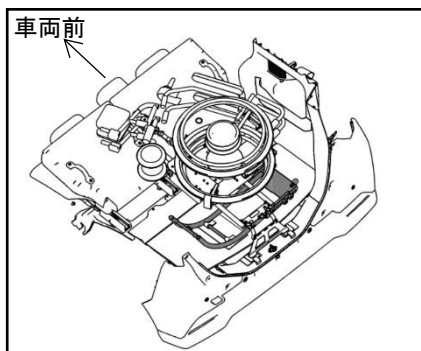
2-2 車いすの出し入れ・固定

④ リヤレール ASSY を取外す

リヤレール ASSY を両手で持ち、ジョイントを支点にリヤレール ASSY 下部を持ち上げてジョイントの開きに対してまっすぐの状態にし、まっすぐ引っ張り取外します。



⑤ リヤレール ASSY を固定する(P39)



車いすの固定のしかた

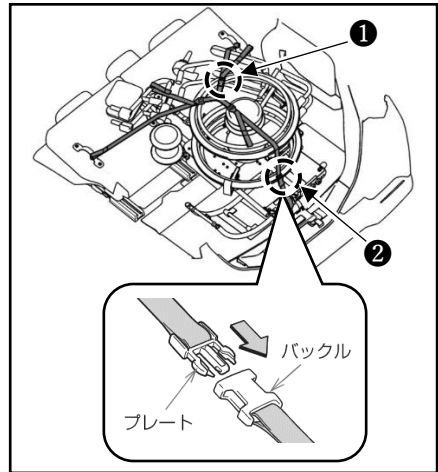
車いす固定ベルトを使用して車いすを固定します。

ベルトは次の場所を目安に通してください。

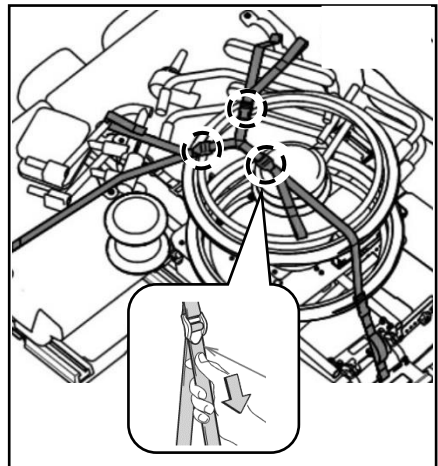
- ① 車いす固定ベルトのバックルを①、②の順に留める

プレートバックルに挿し込みロックしてください。

中央の車いす固定ベルトにねじれないことと、バックルが表側を向いていることを確認してください。ベルトのねじれやバックルが裏を向いている場合は、車いす固定ベルトのロックをやり直してください。



- ② 車いす固定ベルトとシートバンドにたるみがないよう、それぞれのベルトの調整ベルトを3方向が均等になるように引っ張る



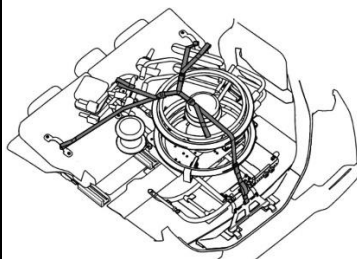
警告

■ 車いす・車いす収納装置の固定確認

確実に固定されているか確認してください。

また、車いす固定ベルトにねじれがないことも確認してください。

急ブレーキをかけたときや衝突したときなどに車いすが車室内にとび込んだり、車いすが動いて車両や車いすが破損するなど、重大な事故につながるおそれがあり危険です。



固定後、走行する前に

バックドアを閉める

- バックドアを閉めるときは、車いすを挟み込まないこと、および車いす収納装置や車いすの手押しハンドルなどが車両にあたらないことを確認しながら、ゆっくりと閉めてください。
- 直ちに走行しない時はエンジンを停止します。

知識

■ 車いす収納装置が動かないときは

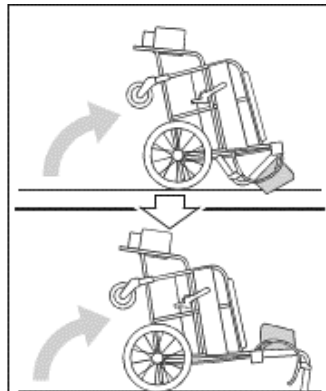
連続して何度も車いす収納装置の操作を行うと、モーターが過熱して作動しなくなることがあります。この場合は、しばらく待ってから再度操作してください。

■ 車いすの出し入れについて

車いすの種類によっては、出し入れの際に車いすの背もたれが地面に触れ、汚れる場合があります。

その場合は、手押しハンドルをたたまないで出し入れされることにより、手押しハンドルは汚れますが背もたれが汚れるのを軽減できます。

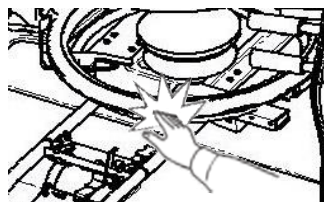
手押しハンドルをたたまない状態のままでは車内に入らない為、手押しハンドルと車両がぶつかる前に車いす収納装置を停止させてください。停止している状態で手押しハンドルをたたみ、再度操作スイッチを押して車両に収納してください。



警告

■ 車いす収納装置を操作するときは

可動部付近に手を置かないでください。操作時に車いす収納装置に手を挟み、けがをすることがあります。



車いすを車いす収納装置にセットするときは、使用する車いすに合わせて、車いす収納装置の調整をしてください。(→P28)

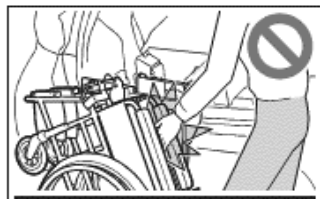
調整していないと車いすの固定が外れ、車いすが一気に脱落してけがをしたり、車いすの破損したりするおそれがあります。



警告

■ 車いすを収納するときは

- 手などを挟んだり、車いすや車両に体があたらないように注意してください。
- 車いす収納装置に車いすをセットするとき、車いすのアームレスト部で指を挟まないように注意してください。



- 車いす収納装置で車いすを収納したあとは、必ず車いす固定ベルトで確実に固定してください。急ブレーキをかけたときや衝突した時などに車いすが車室内にとび込んだり、車いすが動いて車両や車いすが破損するなど、重大な事故につながるおそれがあり危険です。(→P68)

■ 車いすを固定したときは

固定後、車いすを左右にゆすり確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと、急ブレーキをかけたときや衝突したときなどに車いすが車室内にとび込んだり、車いすが動いて車両や車いすが破損するなど、重大な事故につながるおそれがあり危険です。

■ 車いすを固定・解除するときは

車いすに手を添えて、車いすが動かないようにしてください。

車いすが倒れて体にあたるなど、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。



■ 車いすを収納する前に

- 車いす収納装置に車いす以外のものをのせたり、荷物などを置かないでください。
操作時にのせたものが落下して車両を損傷させたり、故障したりするおそれがあります。
- 車いすを収納する際、P43の「収納可能な車いすの目安」の条件を満たしていることを確認してください。
車いす収納装置の故障および車いすの収納・固定が困難になり、車両を傷付けるおそれがあります。
- 車いすを収納する前に、必ずバックドアが全開になっていることを確認してください。全開になっていないと、車いす収納時、バックドアと車いすが干渉し、損傷するおそれがあります。
- レール部と台車上面は必要に応じて清掃してください。

■ 車いすを収納・固定するときは

- 車いす固定ベルトにねじれがないこと、および鋭利な角部に当たっていないことを確認してください。
正しくかけないとベルトが切れるおそれがあります。
- 固定後、車いすを前後左右にゆすり確実に固定されていることを確認してください。
バックドアを閉めるときや走行中に車いすがボデーなどにあたり、損傷するおそれがあります。
- バックドアはゆっくり閉めてください。
バックドアをいきおいよく閉めると、車いすや車いす収納装置がボデーなどにあたり、損傷するおそれがあります。
- 車いすを固定したまま長時間放置しないでください。
車いすが変形するおそれがあります。



注意

■ 車いすを固定・解除するときは

車いすを固定・解除するときは、車いすに手を添えて、車いすが動かないようにしてください。

車いすが倒れ、車いすや車両を損傷するおそれがあります。

■ 車いすを出し入れするときは

- 障害物や段差がない場所で行ってください。

車いす収納装置を出した先に障害物や段差がある場合、

車いす収納装置や車いすを損傷したり、車いすが外れて落下したりするおそれがあります。

- 車いす収納装置作動中に人の乗り降りや荷物の積み降ろしをして車両の高さを変化させないでください。
- 車いす収納装置を車外へ出したり収納したりするときは、車両後方と地面との間に十分なスペースがあることと、平坦な場所であることを確認してください。
- 車いすをセットするときに背もたれが地面にあたるおそれがあります。(→P43)
- 後輪が小さい車いすなどは、車いす収納装置にセットするときに背もたれが地面にあたり、汚れたり傷ついたりするおそれがあります。(→P69)

車いすを車外に出すときは

車いすを車外に出すときは次のように行ってください。

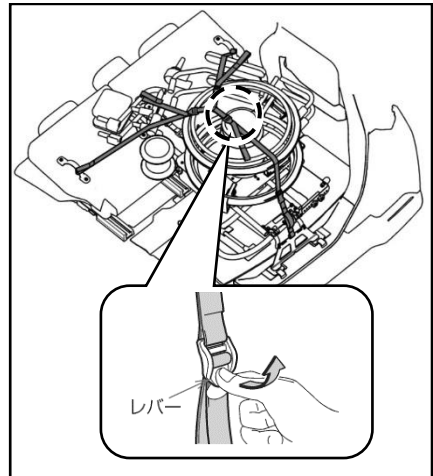
操作はすべて介助の方が行ってください。

操作の流れ

- ① 車いすの固定を解除する (P75)
- ② 車いすを車外に出す (P77)
- ③ 車いすを車いす収納装置から外す (P79)
- ④ 台車を車内に戻す (P81)

車いす固定解除のしかた

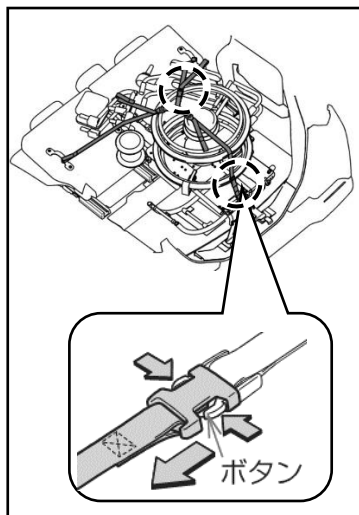
- ① 安全で平坦な場所に停車し、パーキングブレーキをかけシフトレバー／シフトポジションをPの位置にする
エンジンをかけたままにしておきます。
- ② 車両後方に十分なスペースがあることを確認する
- ③ バックドアを全開にする
- ④ 車いす固定ベルトをゆるめる
右図のバックルのレバーを引き上げて、十分にのばしてください。



2-2 車いすの出し入れ・固定

⑤ 車いす固定ベルトを解除し取外す

- バックルのボタンを押してロックを解除してください。
- 取外した車いす固定ベルトは車室内に置いてください。
- 車いす収納装置の上や作動範囲内に荷物が置かれていないこと



⑥ 車いす収納装置に車いす固定ベルトが引っかかっていないことを確認する

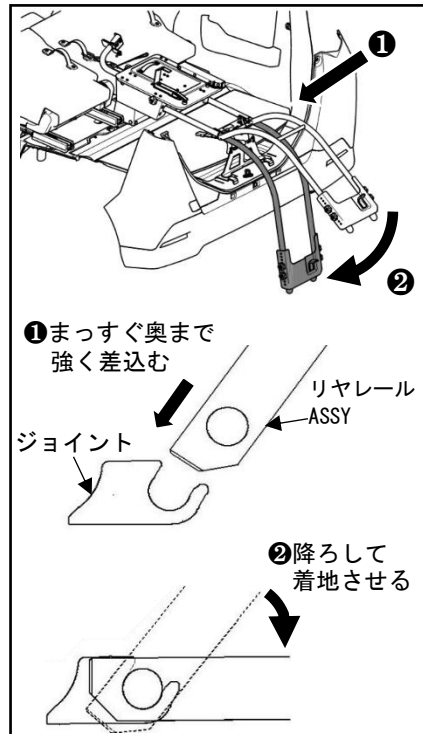
車いすを車外に出すときには

- ① 台車が動き出していないことを確認する

動き出した場合は台車が停止するまで操作スイッチの上を押してください。

- ② リヤレール ASSY を取付ける

リヤレールを両手で持ち、ジョイントに対してまっすぐ差込み、奥まで入ったことを確認してから降ろして着地させます。リヤレールが正しく着地していることを確認してください。P54 に注意事項がありますのでご確認ください。

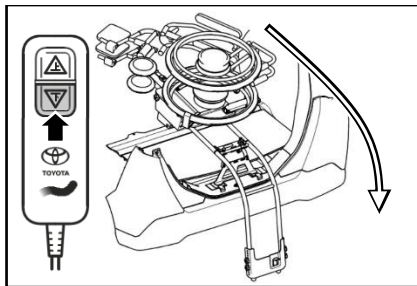


- ③ 操作スイッチを取出す

2-2 車いすの出し入れ・固定

④ 操作スイッチの「下」を押して 台車を下降させる

台車の動作が停止するまでスイッチを押し続けてください。台車の動作が停止したらスイッチから指を離してください。車いすの背もたれが地面にあたるのを防止したいときは、車いすの手押しハンドルを開いた状態にしてください。(P69)



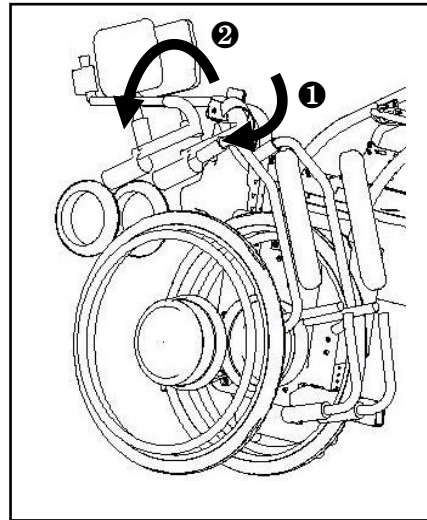
⑤ 操作スイッチを収納する (P29)

下記操作は車いすを支えながら行なってください。

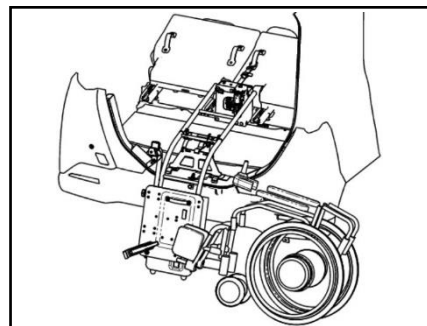
車いすを車いす収納装置から外すときには

- ① 車いすのブレーキを両輪とも解除する
車いすのブレーキ解除については、お使いの車いすの取扱説明書をご覧ください。

- ② **①**車いす固定バンドを外す
②車いすを車いす吊上げフックから降ろす

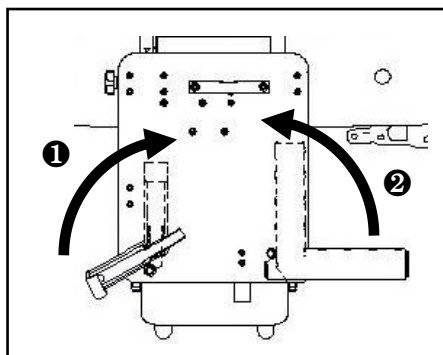


- ③ 車いすの前輪側を地面に降ろす



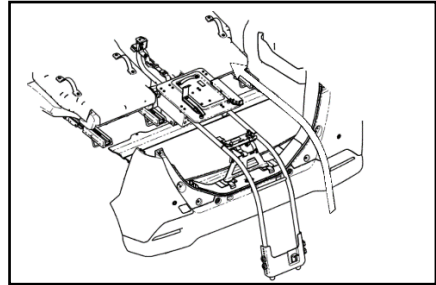
2-2 車いすの出し入れ・固定

- ④ ①大車輪固定アームをたたむ
②補助アームをたたむ



台車を車内にもどすときは

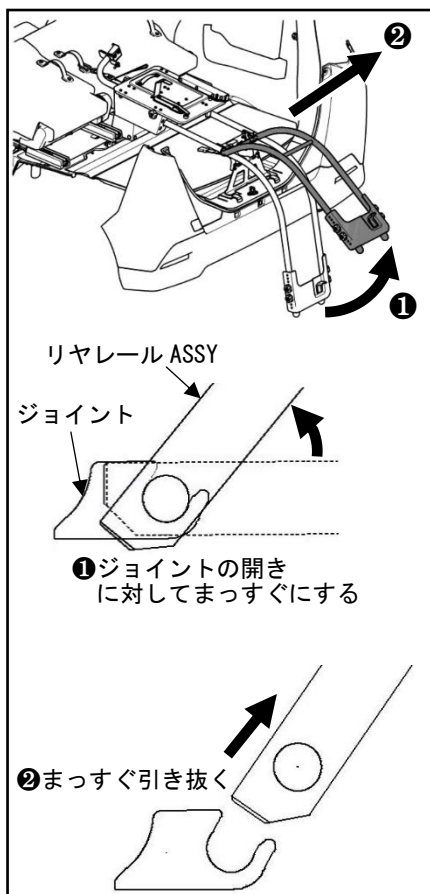
- ① 操作スイッチを取出す
- ② 操作スイッチの「上」を押して台車を上昇させる
 - 停止するまでスイッチを押してください。
 - 台車の動作が停止したらスイッチから指を離してください。
 - 台車の動作停止後、台車が動かないことを確認してください。



2-2 車いすの出し入れ・固定

③ リヤレール ASSY を取外す

リヤレール ASSY を両手で持ち、ジョイントを支点にリヤレール ASSY 下部を持ち上げてジョイントの開きに対してまっすぐの状態にし、まっすぐ引っ張り取外します。



④ 操作スイッチを収納する (P29)

車いすを載せずに走行する場合には車いす収納装置を固定してください。
(P39)



知識

- 車いす収納装置の作動について
→P52
- 車いすの出し入れについて
→P65, P77
- 車いすを収納しないときは
→P39



警告

- 車いす・車いす収納装置の固定確認
→P68
- 車いすを収納するときは
→P71
- 車いすを固定したときは
→P71
- 車いすを固定・解除するときは
→P71



注意

- 故障・損傷を防ぐために
 - 緊急時以外は、車いす収納装置を手動で格納しないでください。
手動で格納すると、故障の原因になるおそれがあります。
 - シートを動かす際には車いす収納装置にあたらないようにしてください。

万が一の場合には

3

3-1. 故障かな？とお考えになる前に

車いす収納装置が
動かないときは ………86

3-2. 緊急の対処法

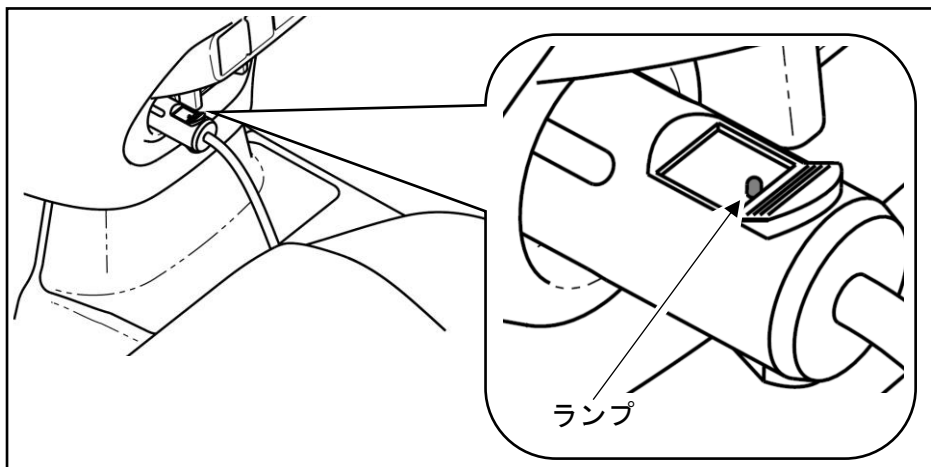
台車が車外に出た状態で
動かないときは ………88

車いす収納装置が動かないときは

電源の確認

■ 電源について

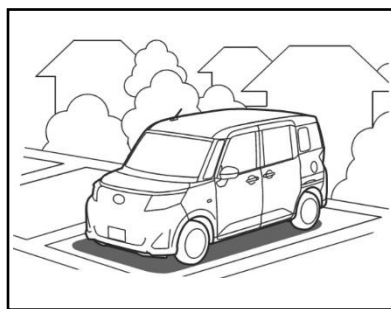
- ① エンジンがかかっていること
- ② 電源コードのプラグのランプがついていること



車両の確認

■ 車両の停車場所について

- ① 平坦な場所に停車していること
車両が傾いていると正常に作動しません



リヤレール ASSY の確認

■ リヤレール ASSY について

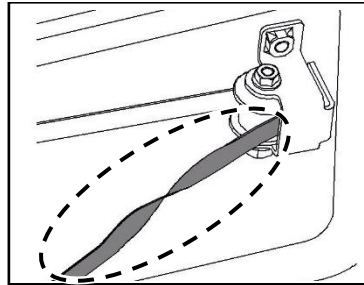
- ① 装置の調整がされ、正しく取り付けられていること (P31)

作動条件の確認

■ 巻上げベルトの取付けについて

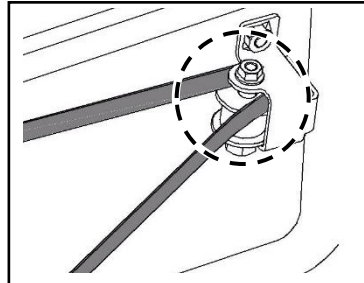
- ② 巻上げベルトがねじれていないこと

巻上げベルトがねじれていると正常に作動しません。



- ③ 巻上げベルトが滑車に取付いていること

巻上げベルトが滑車からはずれていると正常に作動しません。



操作スイッチを押しても動かない場合

操作スイッチを押し続けているときに、車いす収納装置が動いていない場合は、ただちに操作を中止してトヨタ販売店にご相談ください。

台車が車外に出た状態で動かないときは

万一、台車が車外に出ている状態で戻せなくなったときは、バックドアを閉めることができません。

この項目に記載されている要領で車室内に格納して、トヨタ販売店で点検を受けてください。

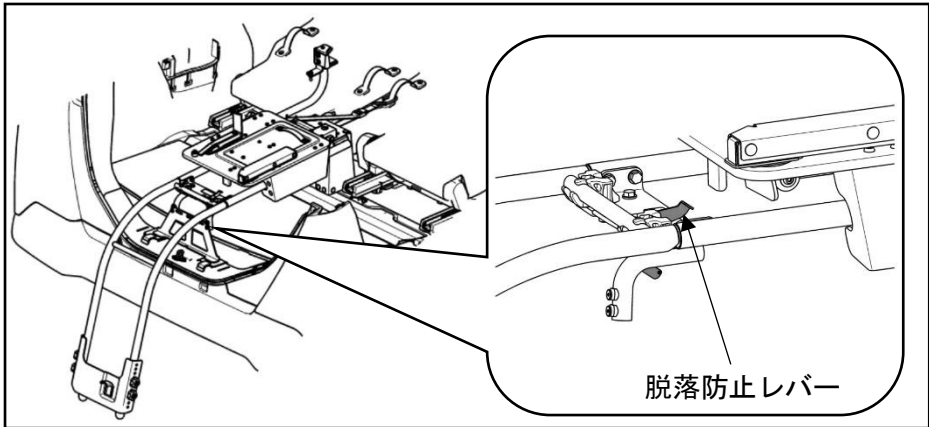
台車を車内にもどす前に

操作前に次の状態を確認してください。

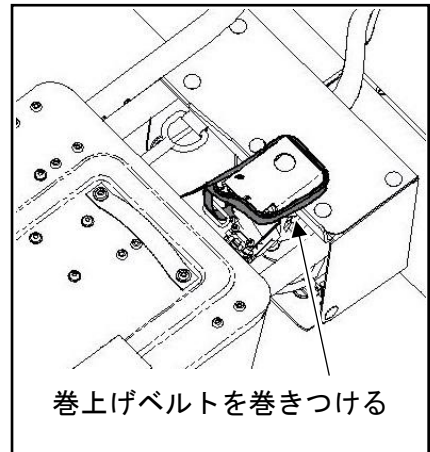
- バックドアが全開になっていること
- 作動範囲内に荷物が置かれていないこと
- 車いす収納装置に車いすがセットされている場合、車いすを車いす収納装置から外す
- 大車輪固定アーム・補助アームをたたむ

台車の手動での格納のしかた

- ① 台車ハンドルを持ち、台車を脱落防止レバーより上に移動させる



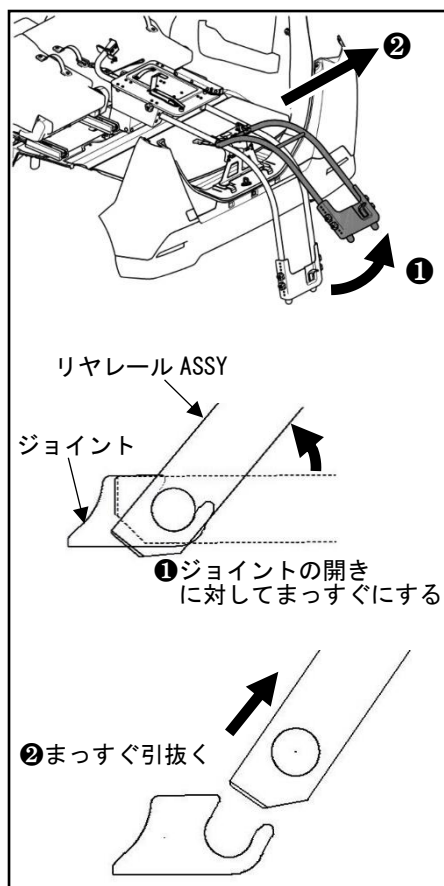
- ② たるんだ巻上げベルトを図のように巻きつけ、台車が下りてこないように固定する



3-2 緊急時の対処法

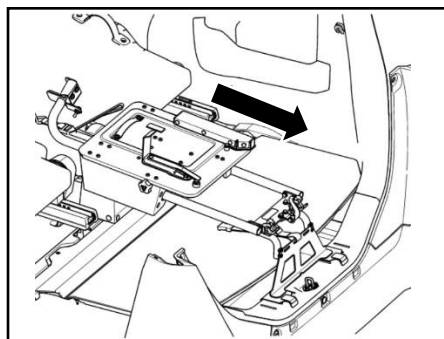
③ リヤレール ASSY を取外す

リヤレール ASSY を両手で持ち、ジョイントを支点にリヤレール ASSY 下部を持ち上げてジョイントの開きに対してまっすぐの状態にし、まっすぐ引っ張り取外します。

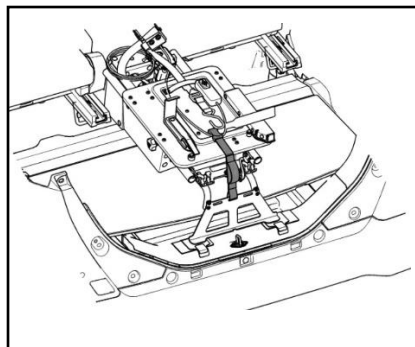
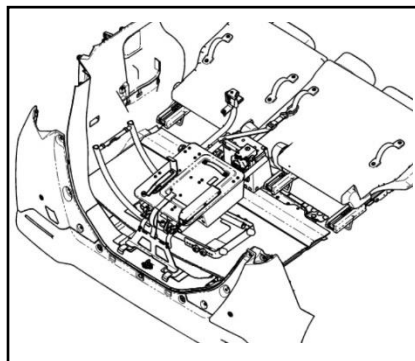


④ 巻上げベルトを外し、台車が止まるところまで下げる

巻上げベルトはバックドアに挟まないよう台車の横に束ねて置いてください。



⑤ 台車固定バンドを取付ける

⑥ リヤレール ASSY を固定する
固定方法は P39 を参照してください。 知識

■ 手動格納時の巻上げベルトについて

台車を手動で格納した場合、車いす収納装置の巻上げベルトがゆるんでいる状態になります。

警告

- **修理が完了するまでは**
車いす収納装置を使用しないでください。
- **車いす収納装置を手動で格納するときは**
操作時に車いす収納装置に手を挟み、けがをするおそれがあります。

注意

- **台車を手動で車内に格納するときは**
台車を手動で格納した場合、車いす収納装置の巻上げベルトがゆるんでいる状態になります。
ベルトを挟み込まないように注意しながら格納してください。
また、トヨタ販売店で点検を受ける際には、ベルトの確認もご依頼ください。
- **破損・損傷を防ぐために**
この状態で押さえつけたり荷物を置いたりしないでください。
変形や故障の原因になります。

点検・整備項目

4

4-1. 点検・整備項目

日常点検.....94

日常点検

故障を減らして長く大切に使うために、日常点検整備をお願いします。

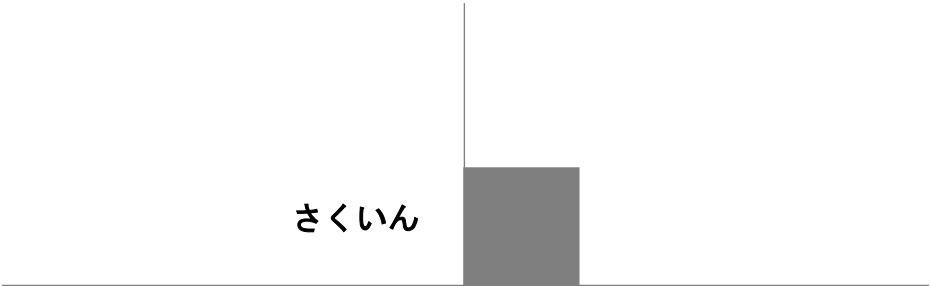
日常点検		点検のポイント
車 い す 収 納 装 置	操作時の異常な動き・振動・異音	
	巻上げベルト・バンドの傷・ほつれ	ほつれが始まっていたら交換
	摺動部のグリス潤滑状態	引っ掛かり、異音がある場合必要に応じて指定グリスを給油
	面ファスナーのはがれ・劣化	車両、装置からはがれかけている、装置が外れやすくなっていたら交換
車 べ い ル す ト 固 定	ベルトの傷・ほつれ	ほつれが始まっていたら交換
車 固 い 定 す べ 収 納 装 置	ベルトのゆるみ	緩んでいたら締め直す ほつれが始まっていたら交換

使用するグリスはモリスキッドまたはボデーグリスを使用してください。

詳細は販売店またはトヨタモビリティパーツにご相談ください。

点検でお困りの際はトヨタ販売店にご相談ください。

車両の定期点検に合わせて販売店で車いす収納装置を点検していただくことを推奨します。



さくいん

こんなときは

（症状別さくいん）……96

五十音順さくいん……98

こんなときは(症状別さくいん)

お困りの際は、トヨタ販売店にご連絡頂く前にまず次のことを確認してください。

操作スイッチを押しても車いす収納装置が動かない

- ・電源コードはアクセサリースOCKETに適切に接続されていますか？
(→P24, 86)
- ・連続で使用して車いす収納装置が熱くなっていませんか？
(→P69)
- ・バッテリーが上がっていませんか？
(→P45)
- ・レールの上に車いす固定ベルト、操作スイッチのコード、荷物などが置かれていませんか？
(→P45)
- ・車いす収納装置に搭載できる重さを超えていませんか？
(→P43)

台車が途中で止まる

- ・フロントレールとリヤレールの間に大きな段差なく取付けられていますか？
(→P54)
- ・フロントレールとリヤレールの継ぎ目は平行になっていますか？
(→P54)
- ・リヤレール ASSY をジョイントに最後まで差し込めていますか？
(→P54)
- ・車両は平坦なところに駐車していますか？
(→P44)

- ・ レールの上に車いす固定ベルト、操作スイッチのコード、荷物などが置かれていませんか？
(→P45)
- ・ 連続で使用して車いす収納装置が熱くなっていませんか？
(→P69)

車いすのセット・解除ができない

- ・ 台車が一番下まで下がりきる前に操作スイッチを放していませんか？
(→P61)
- ・ 所定サイズ以外の車いすを格納していませんか？
(→P43)
- ・ 平坦な場所で台車が停止するまで操作スイッチを押していますか？
(→P73)
- ・ 使用する車いすに合わせて車いす収納装置を調整していますか？
(→P28)

車いすが干渉して格納できない

- ・ 車いす収納装置は正しい位置に搭載されていますか？
(→P21)
- ・ 所定サイズ以外の車いすを格納していませんか？
(→P43)
- ・ 車いすは正しくたたまれていますか？
(→P63)

五十音順さくいん

き

緊急時の対処法

- 台車が車外に出た状態で
動かないときは P88

く

車いす

- 解除のしかた P79
- セットのしかた P63
- 収納可能な目安 P43

車いす固定ベルト

- 解除のしかた P75
- 固定のしかた P67
- 取付けるときは P18

車いす収納装置

- 動かないときは P86
- 車いすフレーム固定バンド ... P64
- 車いす固定ベルト P67

車いす吊上げアーム P35

車いす吊上げフック P64

車いすのセットのしかた ... P63

車外に出すときは P58

車外に出た状態で

動かないときは P88

車内に戻すときは P81

収納、固定しないときは ... P39

収納のしかた P57

操作スイッチ P29

台車 P10

台車固定バンド P10

大車輪固定アーム P10

大車輪ストッパー P10

脱落防止レバー P89

電源コード P10

フロントレール P10

補助アーム P10

リヤレール P10

リヤレール高さ

調整アタッチメント P10

車いす収納装置の調整 P28

車いすの固定について P67

こ

- 故障かな？とお考えになる前に
車いす収納装置が
動かないときは……………P86
- ご使用前に確認して
いただきたいこと……………P41

し

- 収納可能な
車いすのサイズ……………P43

そ

- 操作スイッチ……………P29

て

- 点検・整備項目
日常点検……………P94

修理の際には

総説

一般事項	102
------	-----

準備品

サービスツール	103
---------	-----

油脂・その他	103
--------	-----

車いす収納装置

補給部品構成図	104
---------	-----

補給部品一覧表	109
---------	-----

台車	111
----	-----

フロントレール	122
---------	-----

リヤレール	135
-------	-----

一般事項

修理作業の説明範囲

- 修理作業は大別すると[診断]、[脱着、交換、分解・組付けおよび点検・調整作業]および[完成検査]の3工程に区分することができる。
- 本書は第2工程の[脱着、交換、分解・組付けおよび点検・調整作業]について説明した物であり、第1工程の[診断]および第3工程の[完成検査]については説明を省略した。
- 本書では次の要素作業の記載を省略しているが、実作業においては実施する。

必要に応じて行う取外し部品の清掃、洗浄

目視による点検

準備品

- 作業前に準備するものとして、サービスツール、油脂・その他があり、それらを準備品セクションとして一覧記載した。

準備品

サービスツール

1	ヘキサゴンソケットレンチ 3mm 5mm
2	ソケットレンチ 10mm 12mm
3	トルクスソケットレンチ T30 T25
4	クリップリムーバー
5	トルクレンチ 25N・m
6	ラジオペンチ
7	プラスドライバー
8	スパナ 5.5mm

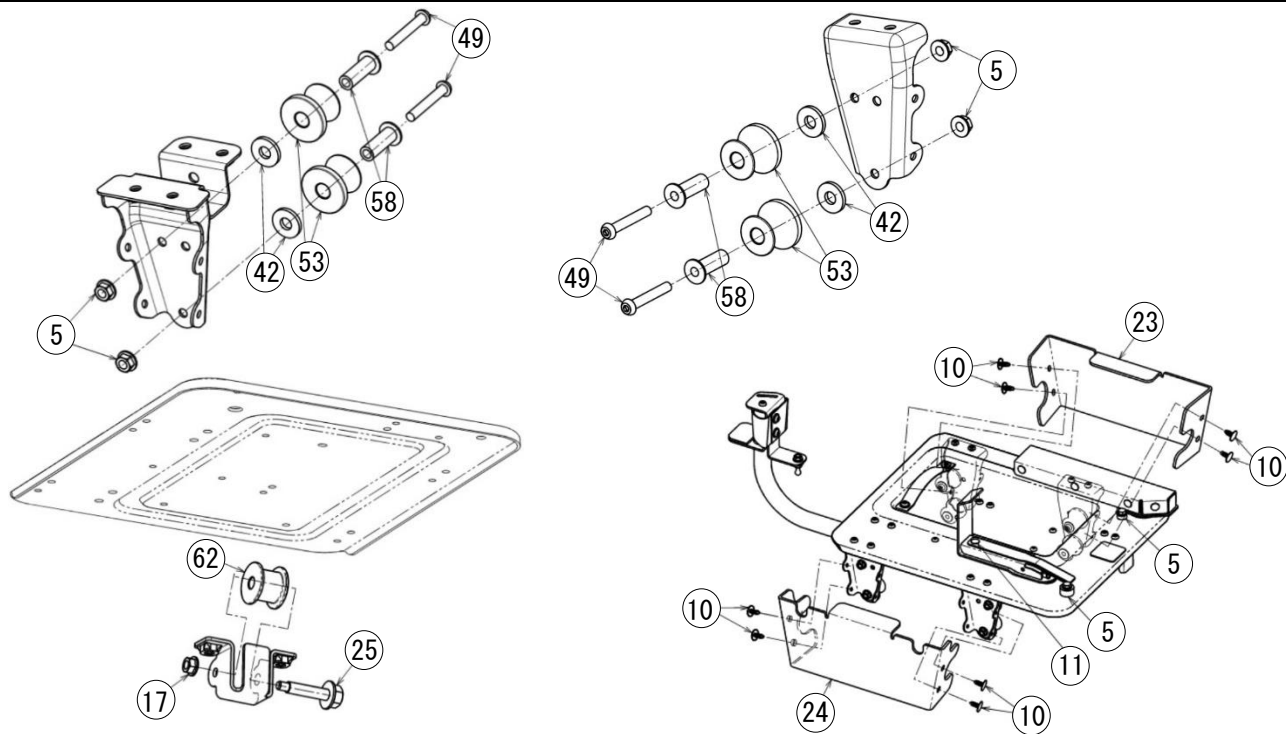
油脂・その他

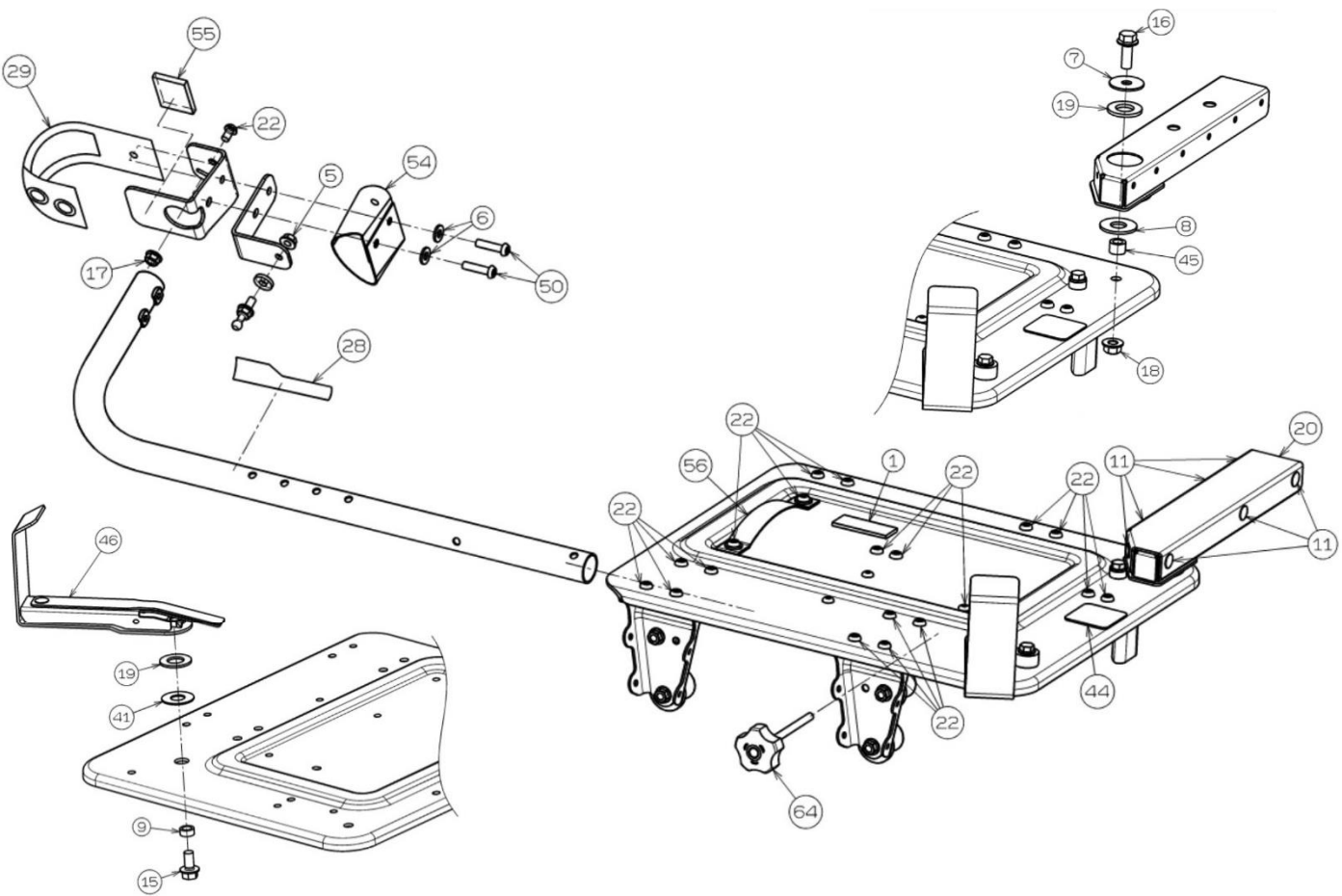
1	モリスキッド（ボデーグリスでも可）
---	-------------------

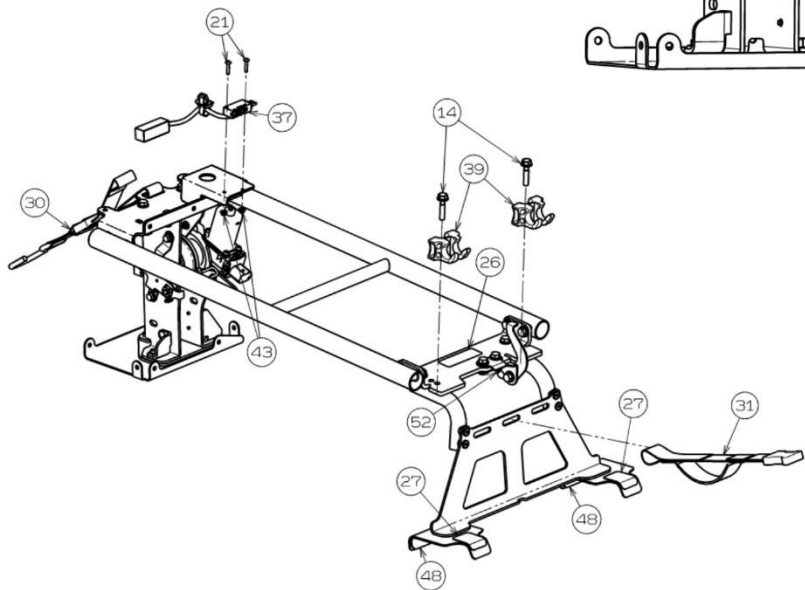
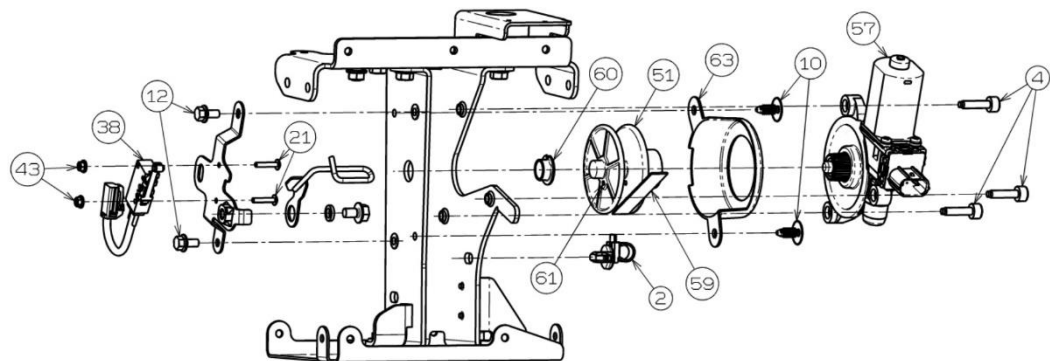
車いす収納装置

補給部品構成図

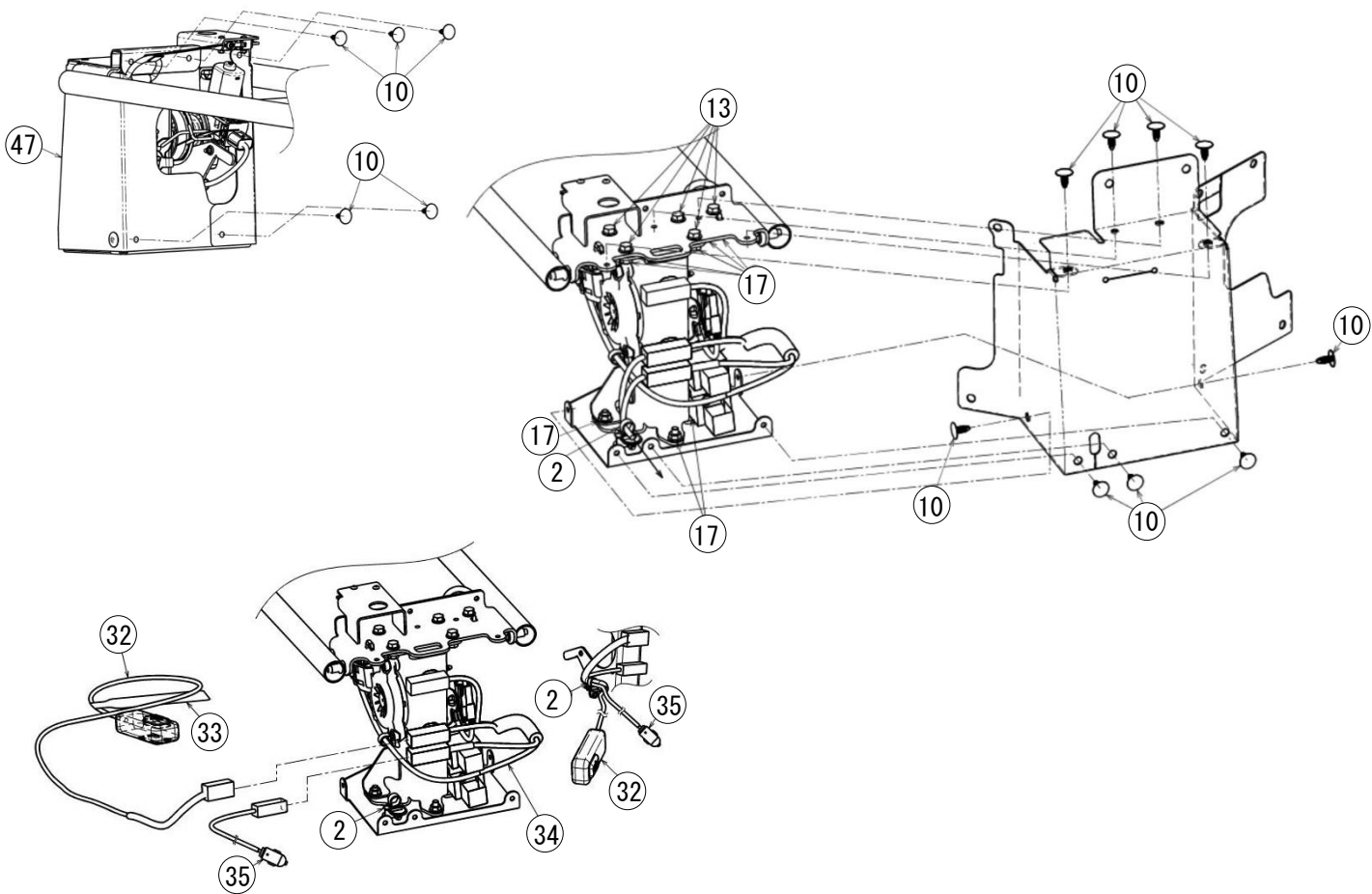
台車

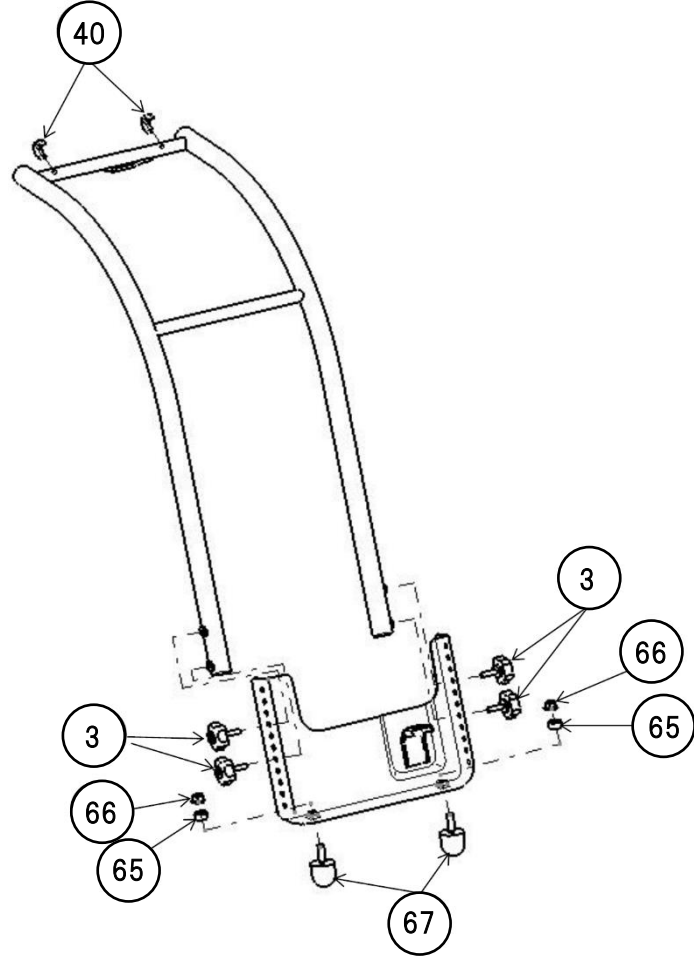






フロントレール





リヤレール

補給部品一覽表

NO.	品番	品名	個数
1	C6571-52050	HOOK, WHEEL CHAIR BELT	1
2	82711-12A70	CLAMP, WIRING HARNESS	2
3	C9870-52020	HANDLE ASSY, CRANE	4
4	90110-05006	BOLT, HEXAGON SOCKET HEAD CUP	3
5	90179-06208	NUT	13
6	90201-06008	WASHER, PLATE	6
7	90201-08267	WASHER, PLATE	1
8	90202-13066	WASHER, PLATE	1
9	90387-08120	COLLAR	1
10	90467-05161	CLIP	25
11	90467-05162	CLIP	8
12	91551-80510	BOLT, FLANGE	2
13	91551-80612	BOLT, FLANGE	5
14	91551-80628	BOLT, FLANGE	2
15	91551-80816	BOLT, FLANGE	1
16	91551-80820	BOLT, FLANGE	1
17	94151-80600	NUT, FLANGE	10
18	94151-80800	NUT, FLANGE	1
19	94542-01400	WASHER, WAVE	2
20	C2747-52011	PROTECTOR, GUARD FRAME, LWR RH	1
21	C3165-52011	BOLT, FLOOR SET, NO.1	4
22	C3166-52010	BOLT, FLOOR SET, NO.2	21
23	C5877-52010	GUARD, SHADE PANEL, NO.1	1
24	C5878-52010	GUARD, SHADE PANEL, NO.2	1
25	C5975-52010	BOLT, ROOF PACKAGE HOLDER SET	1
26	C6112-52090	LABEL, SAFETY INFORMATION, NO.2	1
27	C6162-52020	LABEL, POWER LIFT INFORMATION, NO.2	2
28	C6167-52011	LABEL, POWER LIFT NOTICE, NO.2	1
29	C6517-52011	BELT, PACKAGE HODER, NO.1	1
30	C6519-66040	BELT, LASHING	1
31	C6560-52111	BELT ASSY, WHEEL CHAIR SET, NO.2	1
32	C8211-66020	WIRE, SWITCH TO POWER LIFT MOTOR	1
33	C6161-52070	LABEL, POWER LIFT INFORMATION	1

補給部品一覽表

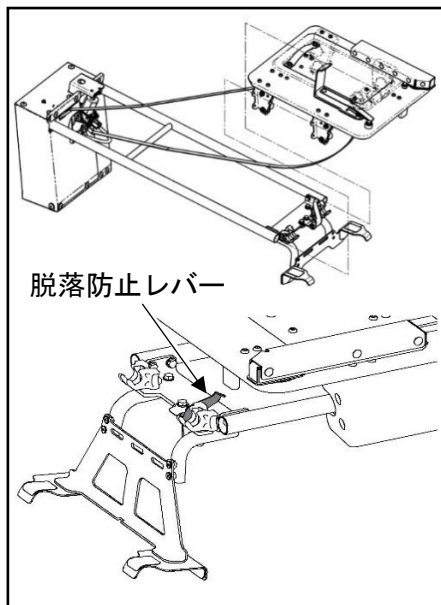
NO.	品番	品名	個数
34	C8231-52052	WIRE, TECS FRAME	1
35	C8269-66010	CABLE, POWER SUPPLY	1
36	C8639-52010	COVER, FUSE	1
37	C8417-52011	SWITCH, LIMIT	1
38	C8457-52011	SWITCH, LIMIT, NO.2	1
39	C9141-52011	REINFORCE, POWER LIFT	2
40	C9144-52060	REINFORCE, POWER LIFT BEAM	2
41	C9159-52080	SPACER, LIFT ARM GUIDE STOPPER	1
42	C9189-52040	SPACER, POWER LIFT RETAINER BASE	8
43	C9219-52030	NUT, TAILGATE SPRING	4
44	C9221-52080	HOOK,POWER LIFT GUIDE	1
45	C9226-52020	COLLAR, PLATFORM SUPPORT SHAFT	1
46	C9247-52030	PROTECTOR, POWER LIFT LINK	1
47	C9295-66050	COVER, POWER LIFT WIRE, NO.1	1
48	C9313-52011	HOLDER, POWER LIFT PLATFORM, RH	2
49	C9449-52020	BOLT, TILT FLOOR STEP HOLDER	8
50	C9476-52020	BOLT, PLATFORM CHAIN	2
51	C9535-52030	PULLEY, POWER LIFT	1
52	C9537-52020	SPRING, POWER LIFT RETURN	1
53	C9555-52020	ROLLER, POWER LIFT	8
54	C9564-52020	PROTECTOR, POWER LIFT CYLINDER COVER	1
55	C9565-52021	COVER, CHAIR LIFT, NO.1	1
56	C9581-52120	HANDLE, POWER LIFT	1
57	C9610-52010	MOTOR ASSY, POWER LIFT	1
58	C9654-52061	COLLAR, POWER LIFT CYLINDER	8
59	C9715-66041	BELT, WINCH	1
60	C9721-52020	BEARING, NO.2 WINCH	1
61	C9731-52040	PIN, WINCH ROLLER, NO.1	1
62	C9745-52010	ROLLER, WINCH, NO.1	1
63	C9773-52030	COVER, WINCH BELT	1
64	C9870-52010	HANDLE ASSY, CRANE	1
65	90560-09011	SPACER	2
66	94151-80800	NUT, FLANGE	2
67	C9129-52010	STOPPER, POWER LIFT ARM GUIDE	2

台車

分解

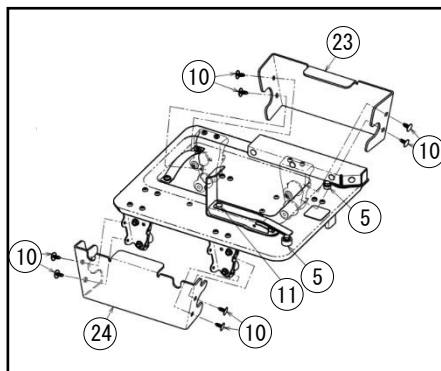
台車 ASSY 取外し

- A) 操作スイッチの下を押し巻上げベルトをすべて出す
- B) 台車を手で押さえながら脱落防止レバーを手で押して解除し、台車 ASSY をレールから取外す



台車ローラーカバー取外し

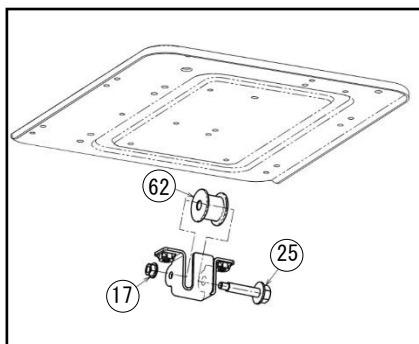
- A) 左右のカバーそれぞれクリップを4個ずつ外し、台車ローラーカバーを取外す



台車

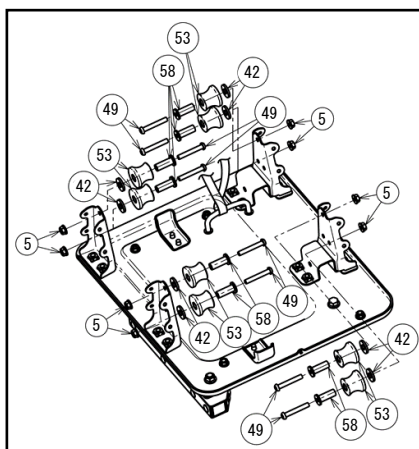
ベルトガイドローラー取外し

- A) ボルトを外し、ベルトガイドローラーを取外す



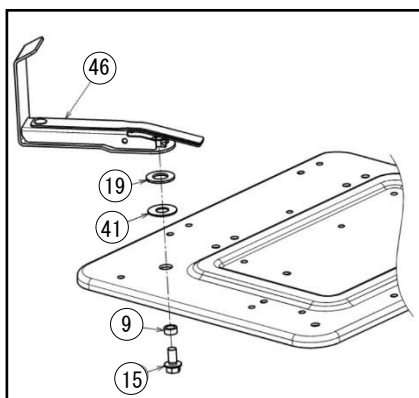
台車ローラー取外し

- A) 8 個あるローラーそれぞれのボルトを外し、ローラーを取外す



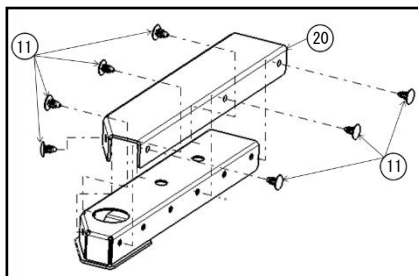
大車輪固定アーム取外し

- A) ボルトを外し、
大車輪固定アームを取外す



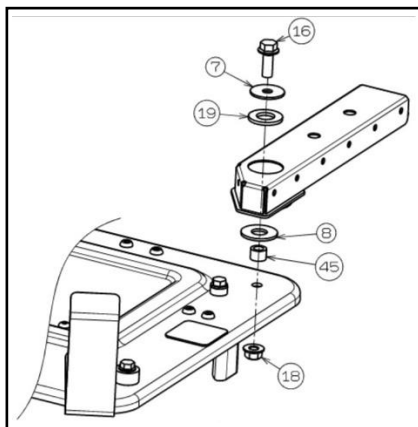
補助アームプロテクターはがし

- A) クリップを7ヶ所取外す
- B) 補助アームプロテクターをはがす



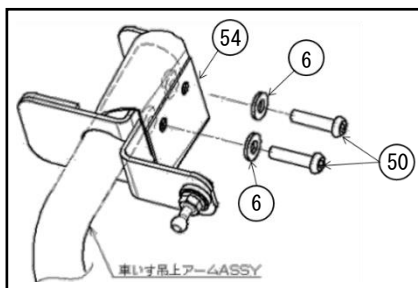
補助アーム取外し

- A) ボルトを外し、補助アームを取外す



吊上げアームプロテクター取外し

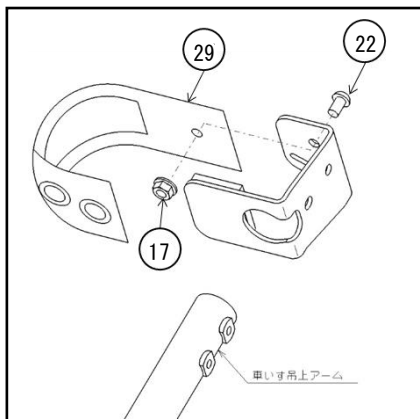
- A) ボルトを2個外し、吊上げアームプロテクターを取外す



台車

車いす固定バンド取外し

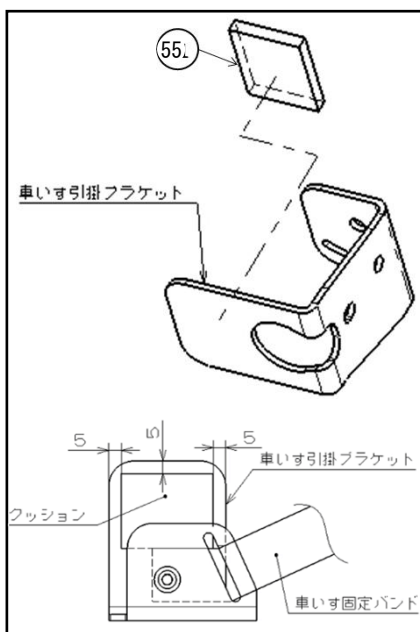
- A) 車いす吊上げアームから
車いす吊上げフックを
引抜く
- B) ボルトを外し、車いす
固定バンドを取外す



組付け

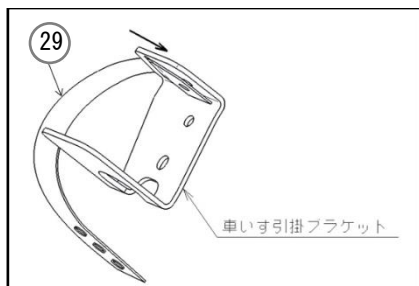
クッション貼付け

- A) 右図のように車いす引っ掛ブ
ラケットにクッションを貼付
ける



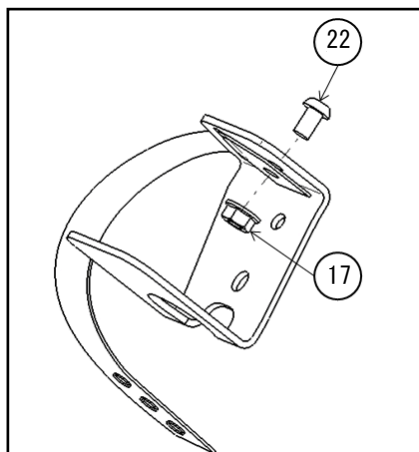
車いす固定バンド取付け

- A) 車いす引っ掛ブラケットのスリット部にベルトを外から通す



- B) ボルトで車いす固定バンドを固定する

基準値 : $T=10\text{N}\cdot\text{m}$ (102kgf $\cdot\text{cm}$)

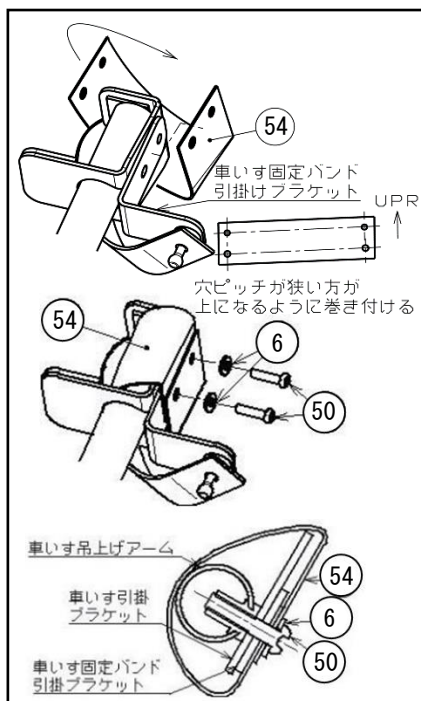


台車

吊上げアームプロテクター取付け

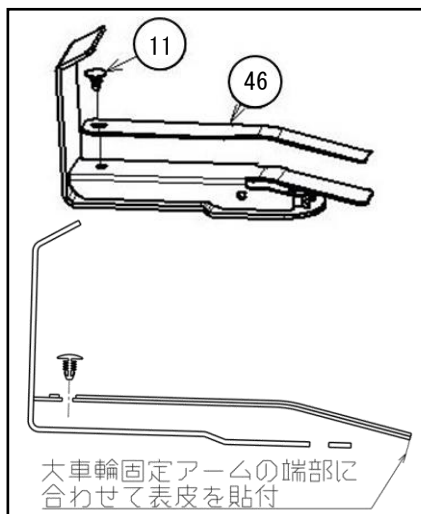
- A) ボルトでワッシャー、
車いす固定バンド引っ掛け
ブラケット、吊上げアーム
プロテクターを車いす吊上げ
アームに取付ける

基準値 : $T=10N \cdot m (102kgf \cdot cm)$



大車輪固定アームプロテクター 貼付け

- A) 離型紙を剥がし、大車輪固定アームの端部に合わせてプロテクターを貼付ける
B) クリップを取付ける

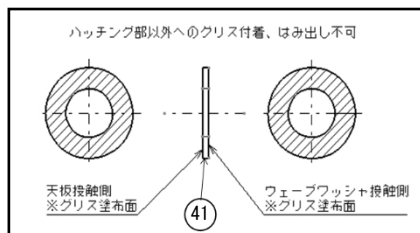


大車輪固定アーム取付け

- A) ワッシャー指定箇所にモリスキッド(又はボデーグリス)を薄く塗布する

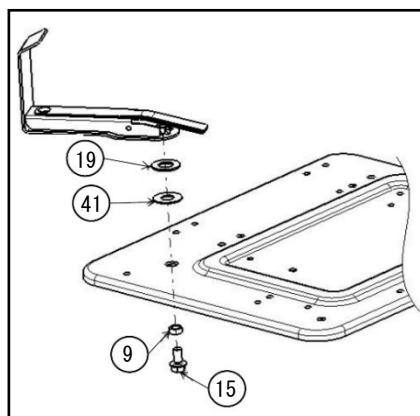
〈注意〉

- ・モリスキッド(又はボデーグリス)
塗布の際は装置を車両から降ろすこと
- ・モリスキッド(又はボデーグリス)
が周辺部品に付着した場合は拭取ること
- ・通気のよい所で使用すること
- ・炎や火気の近くで使用しないこと
- ・その他注意事項はモリスキッド
(又はボデーグリス)の注意事項をよく読んで使用すること



- B) ボルトでカラー、天板、ワッシャー、ウェーブワッシャー、大車輪固定アームの順番になるように取付ける

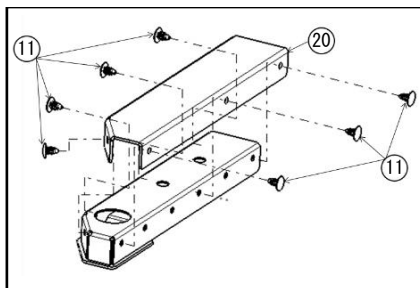
基準値 : $T=14N \cdot m (143kgf \cdot cm)$



台車

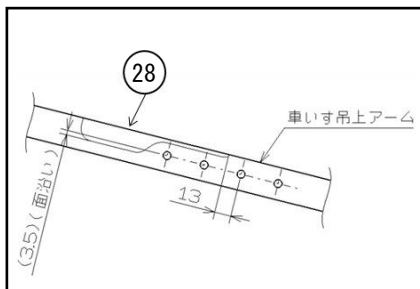
補助アームプロテクター貼付け

- A) 離型紙を剥がし、クリップ固定用の穴位置が合うように貼付ける
- B) クリップを7ヶ所取付ける



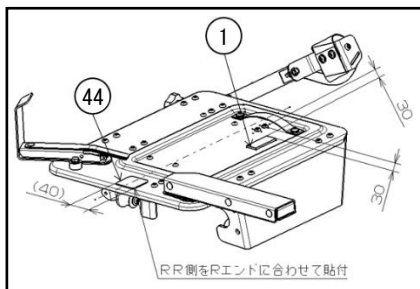
表示ラベル貼付け

- A) 表示ラベルを右図の位置に貼付ける



面ファスナー貼付け

- A) 面ファスナーを右図の位置に貼付ける

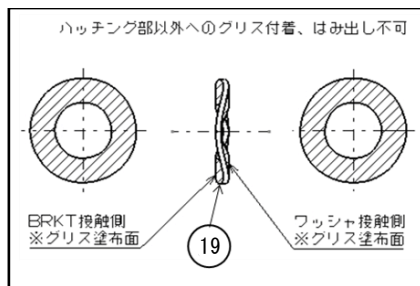


補助アーム取付け

- A) ウェーブワッシャー指定箇所
にモリスキッド(又はボデーグ
リス)を薄く塗布する

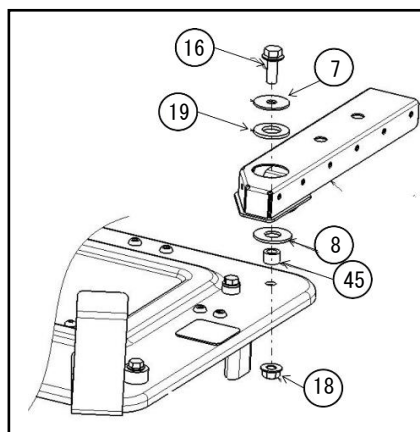
〈注意〉

- ・モリスキッド(又はボデーグリス)
塗布の際は装置を車両から降ろす
こと
- ・モリスキッド(又はボデーグリス)
が周辺部品に付着した場合は拭取
ること
- ・通気のよい所で使用すること
- ・炎や火気の近くで使用しないこと
- ・その他注意事項はモリスキッド
(又はボデーグリス)の注意事項を
よく読んで使用すること



- B) ボルトでカラー、ワッシャー、
ウェーブワッシャー、補助アーム
樹脂ワッシャー、カラー、天
板、ナットの順番になるように
取付ける

基準値 : $T=14\text{N}\cdot\text{m}$ (143kgf $\cdot$ cm)



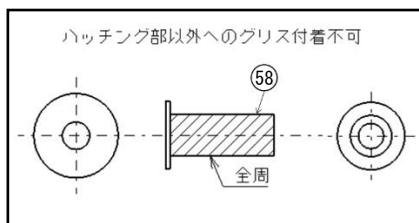
台車

台車ローラー取付け

- A) カラー、ワッシャーの指定箇所
にモリスキッド(又はボデーグ
リス)を薄く塗布する

〈注意〉

- ・モリスキッド(又はボデーグリス)
塗布の際は装置を車両から降ろす
こと
- ・モリスキッド(又はボデーグリス)
が周辺部品に付着した場合は拭取
ること
- ・通気のよい所で使用すること
- ・炎や火気の近くで使用しないこと
- ・その他注意事項はモリスキッド
(又はボデーグリス)の注意事項を
よく読んで使用すること

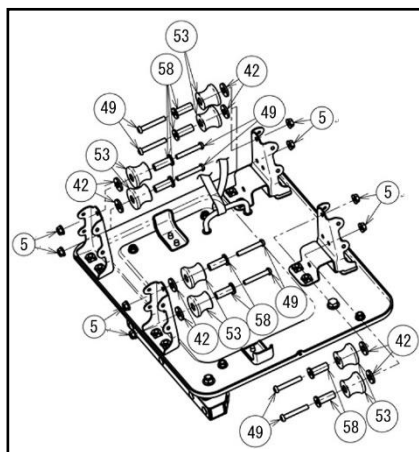


- B) ボルトでカラー、ローラー、
ワッシャー、ブラケット、
ナットの順番になるよう取付
ける

締め付ける際はナット側で締
め付ける

計 8 ケ所

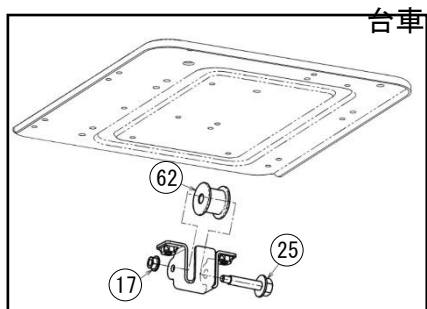
基準値 : $T=10\text{N}\cdot\text{m}$ (102kgf $\cdot\text{cm}$)



ベルトガイドローラー取付け

- A) ベルトを通した状態でベルトガイドローラーをボルトで取付ける

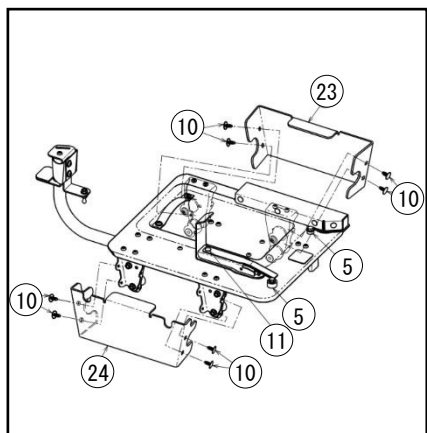
基準値 : $T=10N \cdot m (102kgf \cdot cm)$



台車

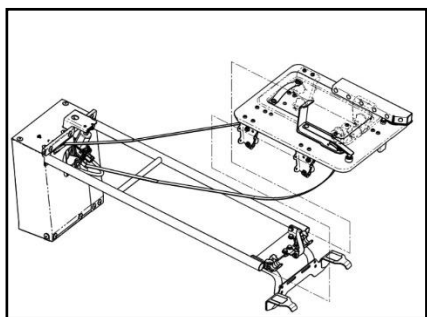
台車ローラーカバー取付け

- A) 左右の台車ローラーカバーそれぞれをクリップ4個ずつで台車ローラーブラケットの取付け穴に取付け



台車 ASSY 取付け

- A) 台車ローラーとフロントレールの位置を合わせて台車を取付ける
B) 操作スイッチの上を押して巻上げベルトを巻取る

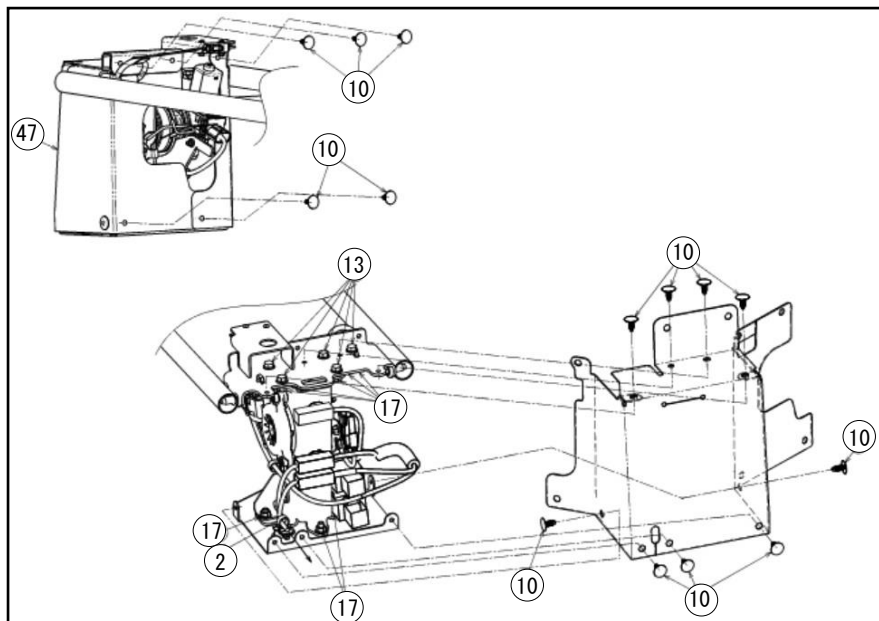


フロントレール

分解

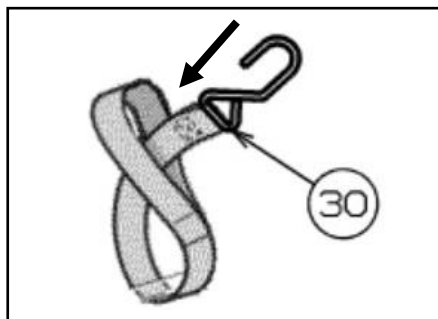
ワイヤーハーネスカバー取外し

A) クリップを 17 ヶ所取外し、ワイヤーハーネスカバーを取外す



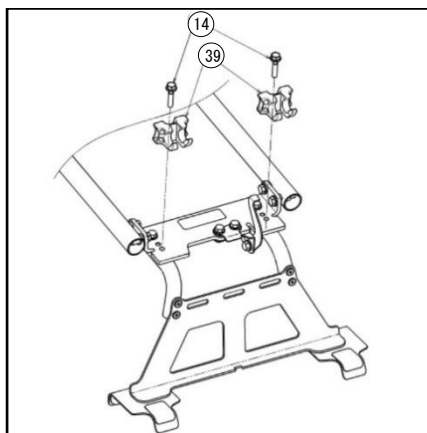
車いす収納装置固定ベルト取外し

A) 結び目をほどいて車いす収納装置固定ベルトを取外す



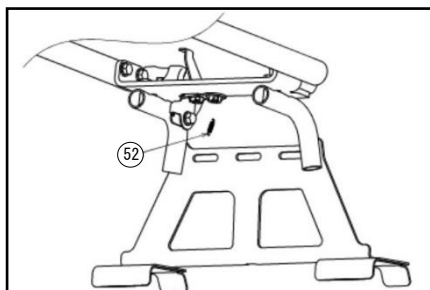
ジョイント取外し

- A) ボルトを外し、ジョイントを取外す



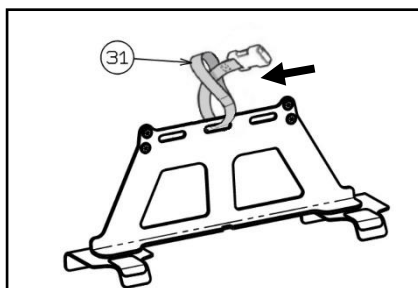
脱落防止レバースプリング取外し

- A) スプリングのフックを脱落防止レバー、ブラケットから外し、脱落防止レバースプリングを取外す



台車固定バンド取外し

- A) 結び目をほどき、台車固定バンドを取外す

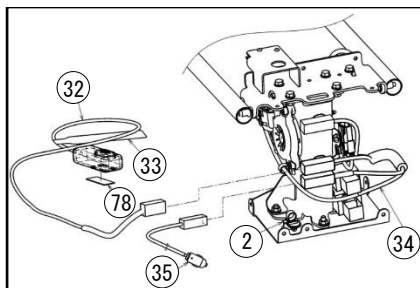


ここから先の操作に関しては、台車 ASSY
を取外した状態で作業をする (P111)

フロントレール

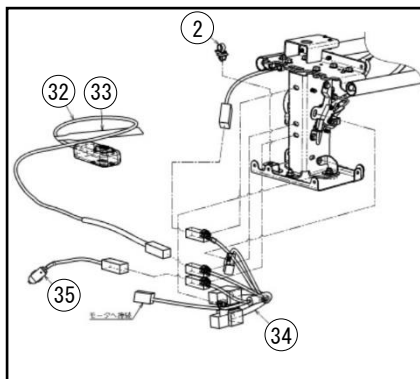
操作スイッチ及び電源用ケーブル 取外し

- A) コネクターを切離す
- B) クランプを外し、操作スイッチ
及び電源用ケーブルを取外す



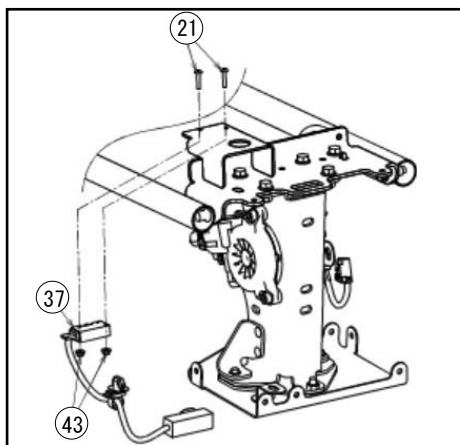
ワイヤーハーネス ASSY 取外し

- A) モーターとリミットスイッチ
(2 個)のコネクターを切離す
- B) クランプを外し、ワイヤーハー
ネス ASSY を取外す



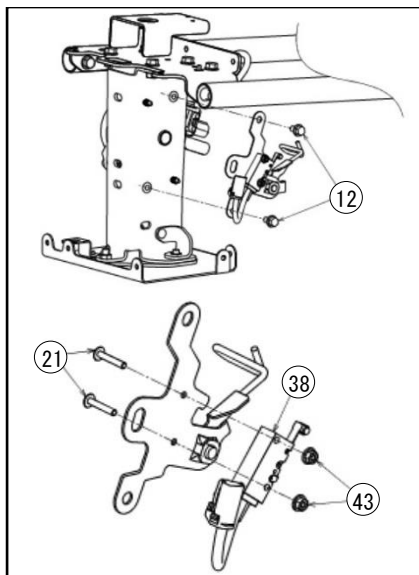
上端リミットスイッチ取外し

- A) ボルト 2 本を外し、上端リミ
ットスイッチを取外す



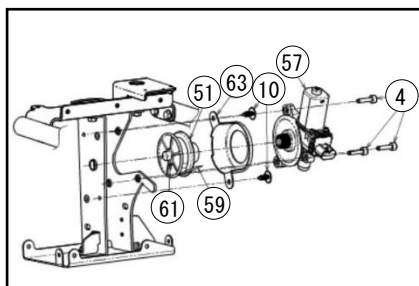
下端リミットスイッチ取外し

- A) ボルト 2 本を外し、下端リミットスイッチブラケットを取外す
- B) ボルト 2 本を外し、下端リミットスイッチを取外す



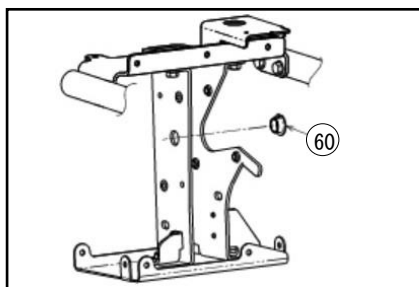
モーター、プーリー取外し

- A) モーターを止めているボルト 3 本を外し、モーターを引抜く
- B) クリップを 2 個外し、プーリーカバーとプーリーを引抜く



無給油ブッシュ取外し

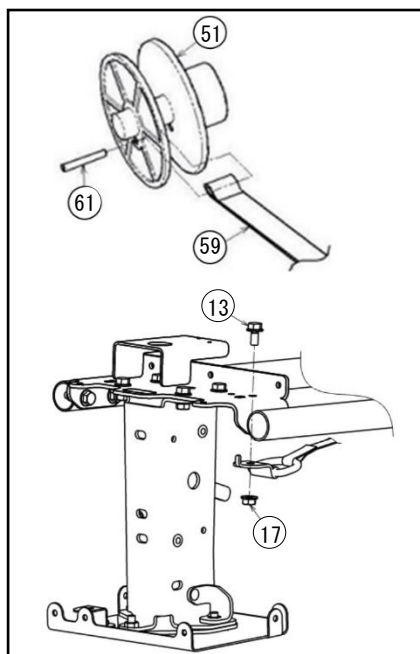
- A) モーターブラケットから押し出して取外す



フロントレール

巻上げベルト取外し

- A) ベルトをすべて引出し、ベルトを止めているピンをペンチで引抜く
- B) ボルトを外し、タイダウンフックを外し、巻上げベルトを取外す



組付け

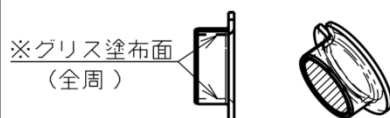
無給油ブッシュ取付け

- A) 無給油ブッシュに薄くモリスキッド(ボデーグリス)を塗布する

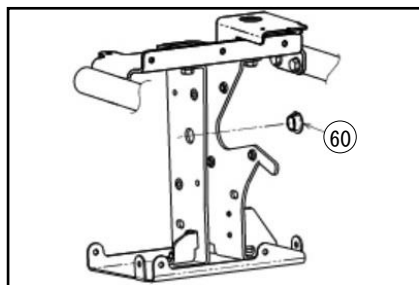
〈注意〉

- ・モリスキッド(又はボデーグリス)
塗布の際は装置を車両から降ろすこと
- ・モリスキッド(又はボデーグリス)
が周辺部品に付着した場合は拭取ること
- ・通気のよい所で使用すること
- ・炎や火気の近くで使用しないこと
- ・その他注意事項はモリスキッド
(又はボデーグリス)の注意事項をよく読んで使用すること

ハッチング部以外へのグリス付着不可



- B) 無給油ブッシュをモーターブラケットに押込む



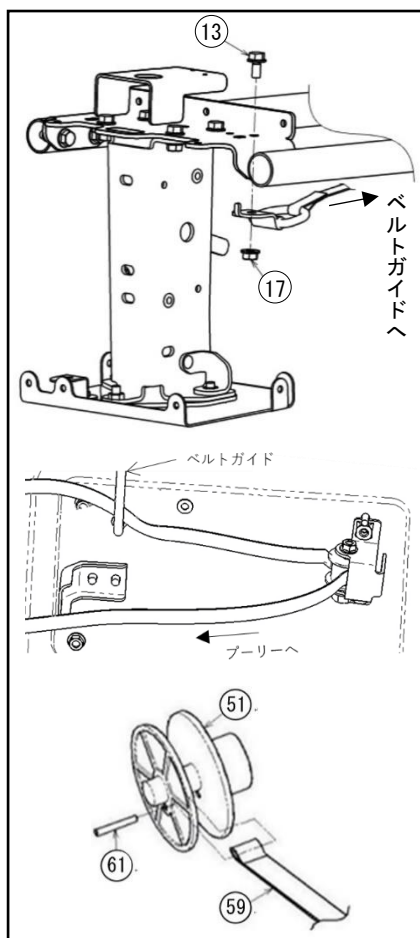
フロントレール

巻上げベルト取付け

- A) ボルトでタイダウンフックを取付ける

基準値 : $T=10N \cdot m (102kgf \cdot cm)$

- B) ベルトガイド、ベルトガイドローラー、下端リミットスイッチ
ベルトガイドを通してプーリーにピンを押込んで固定する

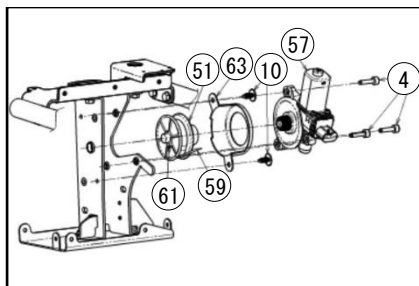


モーター、プーリー取付け

- A) プーリー、プーリーカバーを合わせた状態で、プーリーを無給油ブッシュに差込む
- B) プーリーカバーをクリップ2個で固定する
- C) モーターをプーリーのスプラインに合わせて差込み、ボルト3本で固定する

基準値 : $T=5.6\text{N}\cdot\text{m}\pm 1\text{N}\cdot\text{m}$

($57\text{kgf}\cdot\text{cm}\pm 10\text{kgf}\cdot\text{cm}$)



下端リミットスイッチ取付け

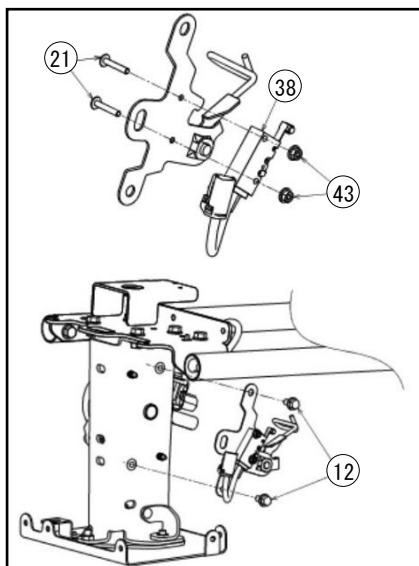
- A) 下端リミットスイッチブラケットにボルト2本で下端リミットスイッチを固定する

基準値 : $T=0.5\text{N}\cdot\text{m}\pm 0.1\text{N}\cdot\text{m}$

($5.1\text{kgf}\cdot\text{cm}\pm 1\text{kgf}\cdot\text{cm}$)

- B) 下端リミットスイッチブラケットをボルト2本でモーターブラケットに固定する

基準値 : $T=10\text{N}\cdot\text{m}$ ($102\text{kgf}\cdot\text{cm}$)



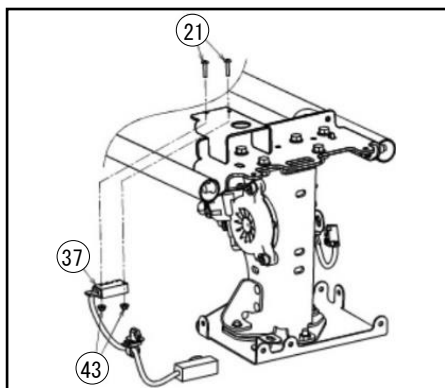
フロントレール

上端リミットスイッチ取付け

- A) ボルト2本で上端リミットスイッチを取付ける

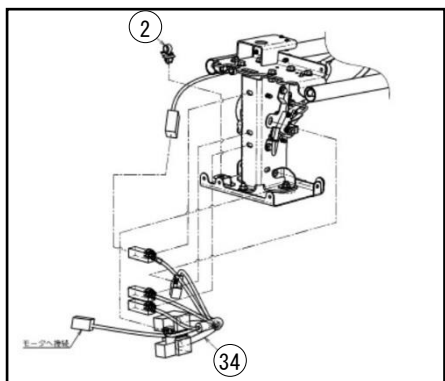
基準値 : $T=0.5\text{N}\cdot\text{m}\pm0.1\text{N}\cdot\text{m}$

($5.1\text{kgf}\cdot\text{cm}\pm1\text{kgf}\cdot\text{cm}$)



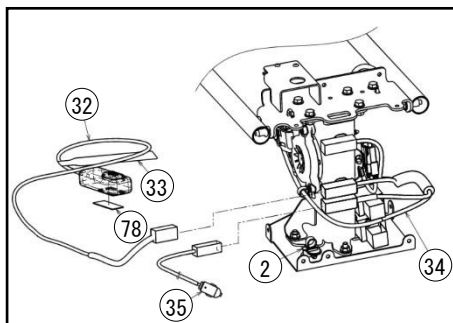
ワイヤーハーネス ASSY 取付け

- A) クランプを指定箇所に差し込み、固定する
- B) 下端リミットスイッチ、上端リミットスイッチ、モーターのコネクタを接続する



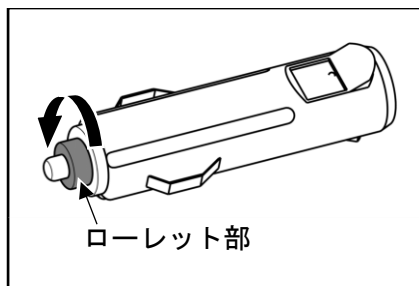
操作スイッチ及び電源ケーブル取付け

- A) クランプを指定箇所に差込む
- B) コネクタを接続し、ワイヤーハーネス ASSY と接続する

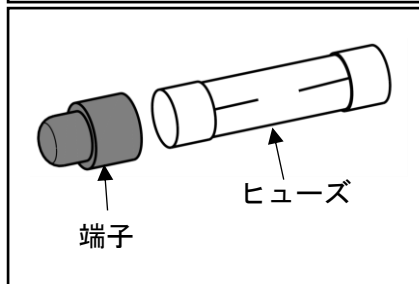


ヒューズの交換

- A) ローレット部を回して外しヒューズと端子を取外す



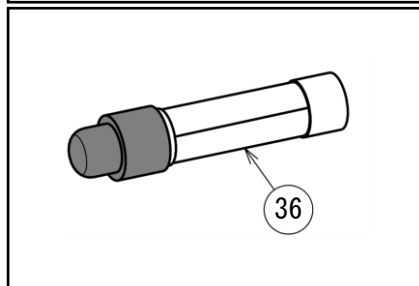
- B) 端子をヒューズから取外す



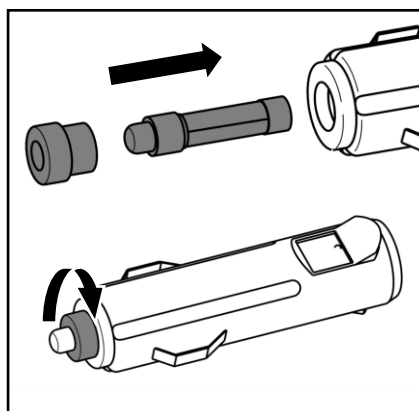
- C) 新しいヒューズを端子に取付ける

<注意>

・容量が同じであっても溶断特性が異なるため、ヒューズは補給品以外の物は使用しないこと



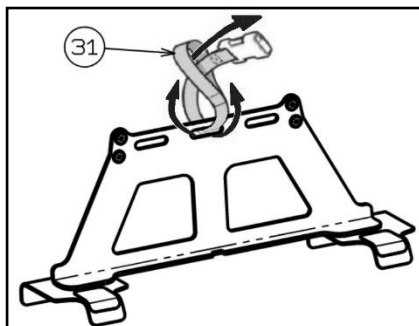
- D) 新しいヒューズと端子を戻し、ローレット部を回して取付ける



フロントレール

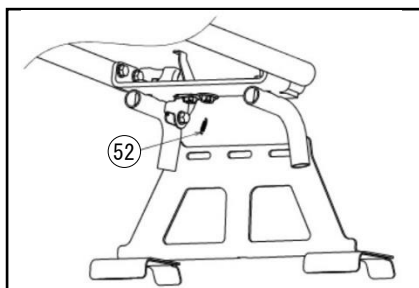
台車固定バンド取付け

- A) フィニッシュプレートブラケットの中央の穴に結び、取付ける



脱落防止レバースプリング取付け

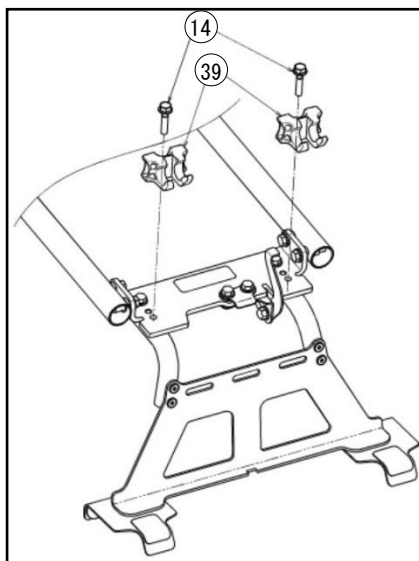
- A) スプリングのフックを脱落防止レバーとブラケットの取付け用穴に引っ掛けて取付ける



ジョイント取付け

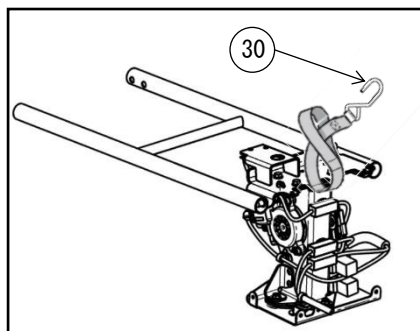
- A) 2 個あるジョイントそれぞれをボルトで装置保持ブラケットに取付ける

基準値 : $T=10N \cdot m$ (102kgf·cm)



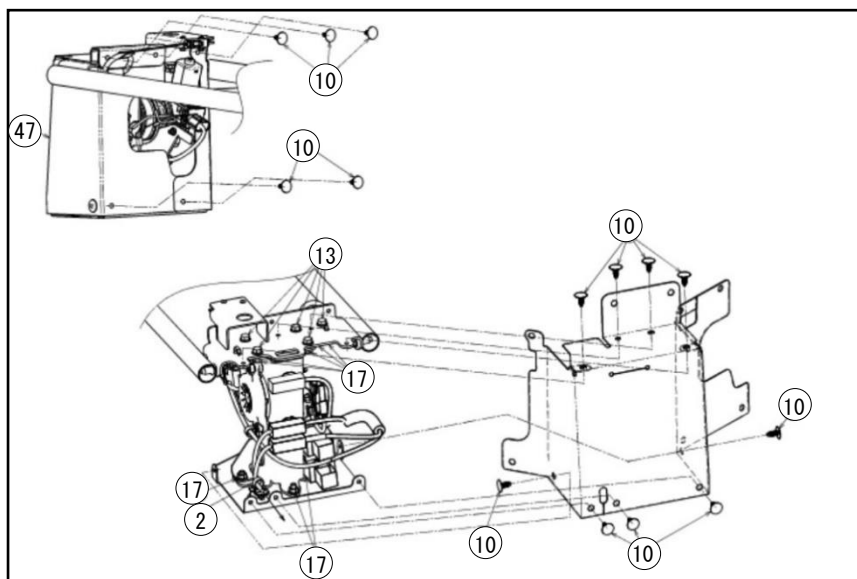
車いす収納装置固定ベルト取付け

- A) フロントレールブラケットの
中央の穴に結び、取付ける



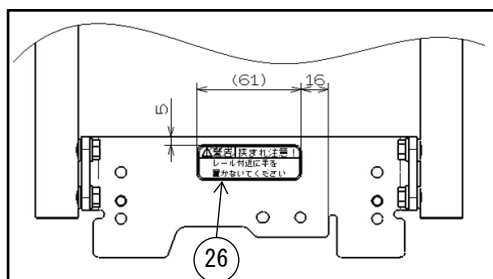
ワイヤーハーネスカバー取付け

- A) クリップ 10 個でワイヤーハーネスカバーを取付け



コーションラベル貼付け

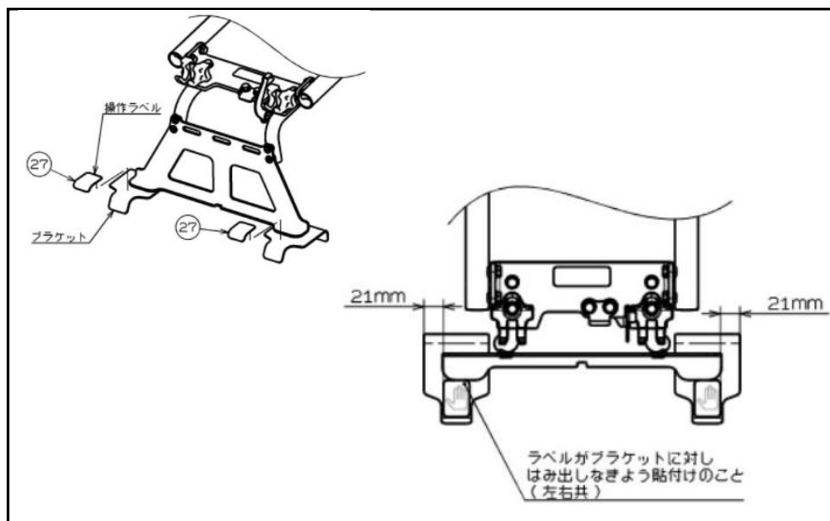
- A) 図の位置にコーションラベル
を貼付ける



フロントレール

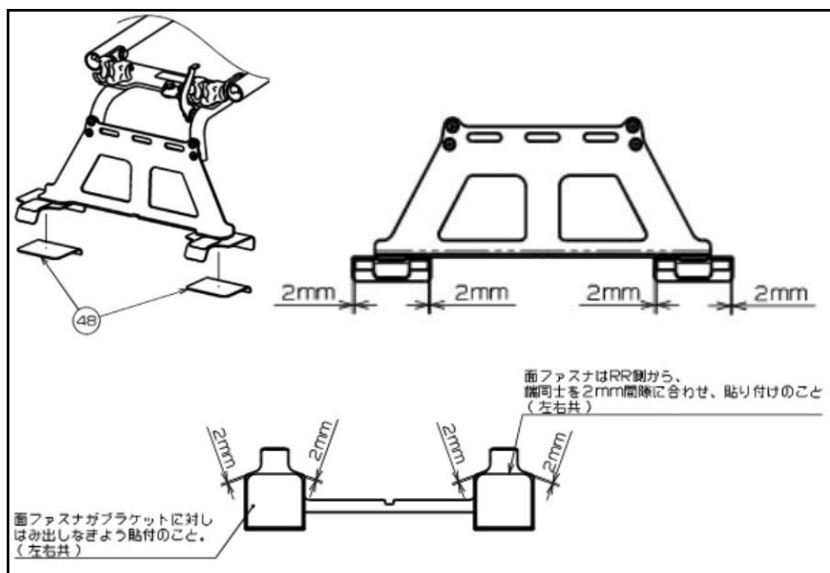
装置保持ブラケット操作ラベル貼付け

A) ラベルがブラケットにかつぎ、はみ出しが無いよう貼付ける



装置保持ブラケット面ファスナー貼付け

A) ブラケットからはみ出さないよう貼付ける

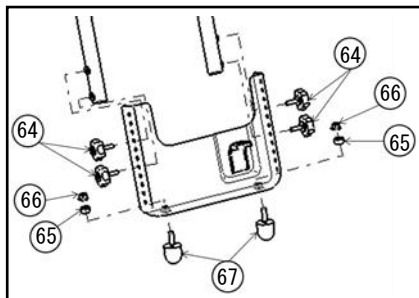


リヤレール

分解

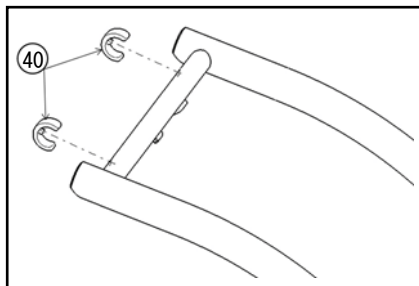
ストッパー取外し

- A) ナットを外し、ストッパーを取外す



キャッチ取外し

- A) キャッチを引っ張り取外す



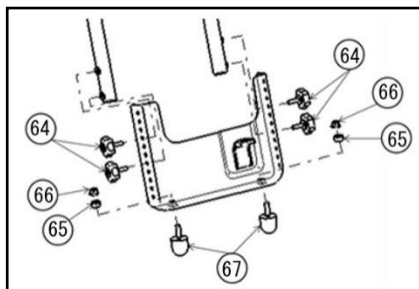
リヤレール

組付け

ストッパー取付け

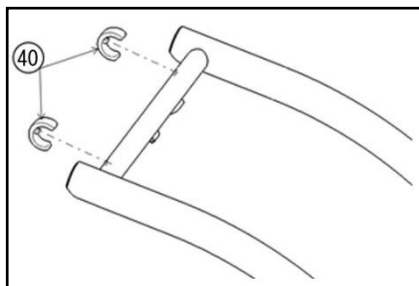
- A) ストッパー、ブラケット、スペーサー、ナットの順番になるよう取付ける

基準値：T=18N・m(184kgf・cm)



キャッチ取付け

- A) 穴位置を合わせてキャッチを押込み取付ける



Memo

Memo

お問い合わせ、ご相談は
下記へお願いいたします。

トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター
全国共通・フリーコール

 **0800-700-7700**

オープン時間 365日 9:00～18:00

所在地 〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号

ご愛用車のお問い合わせは、自動車検査証（車検証）を
ご用意頂くとスムーズな対応が可能です。

「個人情報保護方針」については、
https://toyota.jp/privacy_statement/ にて
掲載しております。

「リコール等情報」については、
<https://toyota.jp/recall/index.html> にて
掲載しております。

トヨタ自動車株式会社
<https://toyota.jp>



01999-66012

2023 年 1 月初版

ルーミー

タンク

車いす収納装置